

# MOT/Phone

## WEB ブラウザ版

ユーザーマニュアル

### 設定・操作ガイド

第 2.3 版

株式会社バルテック

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

# 目次

<b>1. はじめに</b>	<b>4</b>
1-1. MOT/Phone WEB ブラウザ版の構成	4
1-2. 動作環境・注意事項	5
■推奨動作環境	5
■提供機能	5
■注意事項	5
1-3. 起動・終了方法	6
1-4. サーバ登録状態の確認方法	8
<b>2. 初期設定</b>	<b>9</b>
2-1. 証明書のインポート	9
■証明書のインポート手順【Windows の場合】	9
■証明書のインポート手順【Mac の場合】	13
■証明書のインポート完了	15
■証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】	16
2-2. アカウントの設定	17
1. マイク、音声、通知の許可設定	17
2. アカウント情報の入力	20
2-3. デバイス設定	24
2-4. 電話帳の利用	25
■電話帳について	25
■連絡先を登録する	28
■連絡先を編集、削除する	31
■連絡先を検索する	33
<b>3. 電話の基本操作</b>	<b>34</b>
3-1. MOT/Phone の各ボタンの名称/機能説明	34
3-2. 発信～切断する	35
■番号を入力して発信する	35
■電話帳から番号を選択して発信する	36
■履歴から番号を選択して発信する	37
■通話を切断する	38
3-3. 着信～保留・転送する	39
■着信時に電話に出る	39
■通話中の電話を保留にする	40
■保留中の電話を転送する	41
3-4. 着信～パーク保留・転送する	45
■通話中の電話をパーク保留にする	45
■パーク保留中の電話に出る	45

3-5. 代理応答する .....	46
3-6. 受話音量を調整する .....	47
<b>4. 履歴画面 .....</b>	<b>50</b>
4-1. 履歴を一覧表示する .....	50
4-2. 履歴から検索する .....	51
■履歴の種類から、検索する.....	51
■電話番号や名前から、検索する .....	51
4-3. 履歴の並び順を変更する .....	52
<b>5. 顧客情報表示・CRM 連携の設定および操作方法 .....</b>	<b>53</b>
5-1. 顧客情報の表示設定を行う.....	53
5-2. CRM 連動の設定を行う .....	55
■CRM 連携先に「MOT クラウドサービス」を設定する.....	58
■CRM 連携先に「外部 URL」を設定する .....	60
■CRM 連携先に「外部アプリ」を設定する .....	62
※CRM 連携先の画面が表示されない場合 .....	64
<b>6. その他機能の設定方法 .....</b>	<b>65</b>
6-1. 外線パッドを利用する.....	65
■ラインボタンの割り付けを行う .....	66
■ワンタッチの割り付けを行う .....	71
■留守電機能の割り付けを行う .....	73
6-2. アカウントを切り替えて利用する.....	78
■2 つめのアカウントを登録する .....	78
■「アカウント 1」「アカウント 2」を切り替えて利用する.....	80
<b>7. 困ったときは.....</b>	<b>81</b>
7-1. サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる .....	81
7-2. ログを取得する .....	82
7-3. 受話音量が勝手に変わってしまう .....	83
7-4. 起動後、1 回目の着信が鳴動しない.....	84
<b>8. 改訂履歴 .....</b>	<b>87</b>

# 1.はじめに

## 1-1. MOT/Phone WEB ブラウザ版の構成

MOT/Phone WEB ブラウザ版は、WEB ブラウザで内線、外線発着信がご利用いただける電話サービスです。

本説明書は、MOT/Phone WEB ブラウザ版（以下、MOT/Phone とします）の設定、および各機能の操作方法についてご説明します。

### ■ MOT/Phone の主な機能

- ①電話操作画面：内線・外線の発着信、保留・転送
- ②履歴画面：発着信履歴の表示
- ③着信通知：電話着信時に、相手の番号・着信番号を表示  
※通知を「許可」⇒「ブロック」にすることで表示をさせないことも可能です。
- ④CRM 連動：着信時、もしくは電話応答時に CRM 連動にて顧客情報を自動表示  
※CRM の連携先の設定を行うことで、連携先の顧客情報を利用することができます。  
設定の詳細については、「[顧客情報表示・CRM 連携の設定および操作方法](#)」をご参照ください。

MOT/Phone は、以下の画面で構成されます。



## 1-2. 動作環境・注意事項

### ■ 推奨動作環境

項目	説明
ブラウザ	Google Chrome
対応 OS	Windows、Mac

※本サービスは、スマートフォン、タブレット端末ではご利用いただけません。

### ■ 提供機能

項目名称	説明
内線発着信	MOT/PBX の設定により、内外線通話が利用できます。
自己保留	一旦通話を保留状態にします。
保留転送	自己保留時に、ダイヤルした番号へ通話転送します。
パーク保留	パーク保留ボタンに通話を保留する事ができます。
発信号選択	発信する際に発信号を選択する事ができます。
CRM 連携	連携した顧客情報を自動表示します。

### ■ 注意事項

- ・マニュアルに記載された内容は、予告なく変更されることがございます。
- ・MOT/Phone WEB ブラウザ版がご利用いただけるのは、以下をご契約のお客様です。  
《ご利用対象》 MOT/BrowserPhone+PUSH、MOT/PBX M-V4、MOT/TEL(プラチナプランのみ)
- ・MOT/PBX(S-V2・M-V3)単体をご利用のお客様は、MOT/BrowserPhone+PUSH をご導入いただくことでご利用が可能となります。
- ・「PBX 電話帳」機能は、MOT/TEL(プラチナプラン)ではご利用できませんのでご注意ください。
- ・利用できる言語は、日本語のみです。
- ・本サービスは、正しくご利用いただくために Cookie を利用する必要があります。  
すべての Cookie ファイルを削除すると、保存されているアカウント情報や電話帳の情報が失われてしまう場合がございますのでご注意ください。  
その場合は、再度設定を入れ直してご利用ください。
- ・本サービスをご利用いただくためにインポートが必要となる証明書は、12 年更新です。  
更新時は、「管理画面」から証明書の発行を行ってください。  
※「管理画面」については、別紙「管理画面マニュアル」をご参照ください。

#### \* 入出力デバイスについて

- ・Windows 版 MOT/Phone で当社指定としていた USBPhone (HCU-205HT、Calisto P240) は、音声出力/入力の利用はできますが、ボタンは動作しません。本サービスでは動作保証の対象外となります。
- ・当社指定のヘッドセット (長塚電話工業所製: EN-L(CG)-ND76) は推奨製品です。
- ・Bluetooth のデバイスは動作保証の対象外です (非推奨)。

#### \* 音声を使用する他社アプリの利用について

- ・他社アプリの音声制御機能がないため、同時に利用した場合、他社アプリと本サービス双方の音が聞こえます。  
例) 他社アプリ利用中に本サービスに着信があった場合、他社アプリの音声はそのまま、本サービスの着信音も鳴ります。

## 1-3. 起動・終了方法

### (1) 起動

URL を入力し、ブラウザ上に MOT/Phone WEB ブラウザ版を表示します。

URL は、【[https:// \(プロキシサーバの IP アドレス\)](https://(プロキシサーバのIPアドレス))】です。

※IP アドレスは、お客様の環境ごとに異なります。

IP アドレスがご不明な場合は、管理者にお問い合わせください。

例) プロキシサーバの IP アドレスが 192.168.10.200 の場合、以下を入力します。

<https://192.168.10.200>

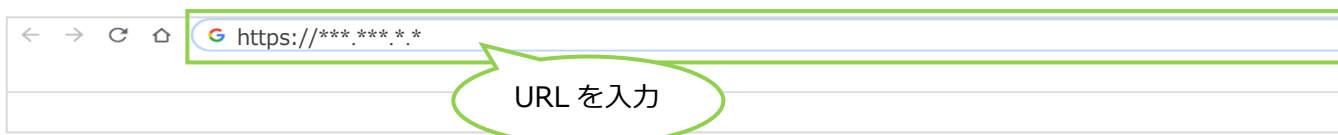
※上記は、社内環境で利用する場合となります。

社外環境で利用する場合は、URL の IP アドレスが異なります。

詳細は「[アカウントの設定](#)」ページをご参照ください。

推奨ブラウザは、Google Chrome です。

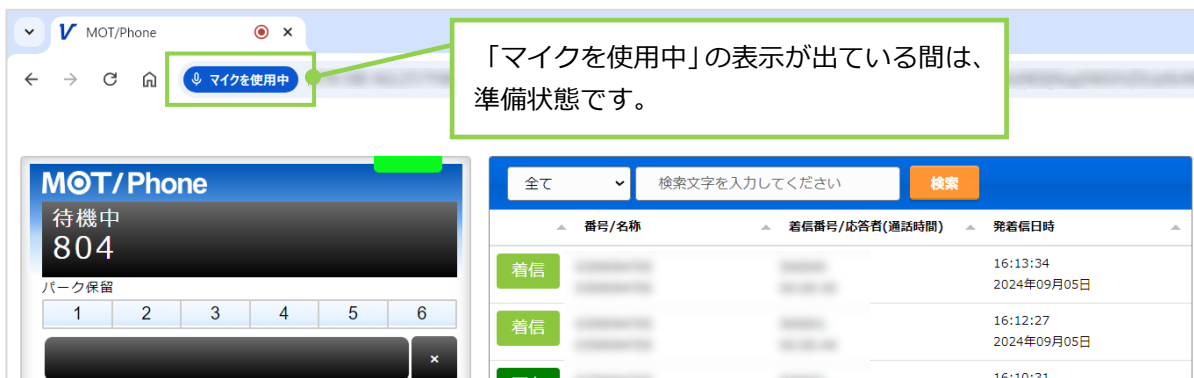
ブックマークに登録しておくことで、次回以降、すぐに表示し利用を開始することができます。



### ⚠ 起動時の注意事項

- 起動、および更新後は、約 5 秒間の準備状態が発生します。

準備状態の間は、電話の発信・着信は行えませんのでご注意ください。



- 証明書のインポートが失敗した状態で URL を入力してログインすると、以下画面を表示します。



## (2) 終了

タブやブラウザ画面の × をクリックしてブラウザ画面を閉じると、MOT/Phone の利用が終了します。



## 1-4. サーバ登録状態の確認方法

サーバ登録が成功している状態 = MOT/Phone が利用（通話）できる状態です。  
起動後は、サーバ登録が成功している状態かご確認ください。  
サーバ登録状態は、ランプの色で確認できます。

**ランプの色が緑**：サーバ登録が成功している状態（通話可能な正常状態）



複数のブラウザで本サービスを立ち上げており、すべてが上記のサーバ登録成功の状態の場合、最後に立ち上げたブラウザ画面が着信します。

**ランプの色が赤**：サーバ登録が失敗している状態（通話不可の状態）



インターネットが繋がっていないなど、サーバ登録が失敗している場合、赤ランプが表示されます。



## 2. 初期設定

### ◆お電話機として利用するために、以下の初期設定が必要となります。

- ・ 2-1. 証明書のインポート：本サービスを利用するために必要な証明書をインポートします。
- ・ 2-2. 通知、マイク、音声を許可設定：電話の着信動作や音声が正常に動作するように設定します。
- ・ 2-2. アカウントの設定：内線番号など、利用するアカウント情報を入力します。
- ・ 2-3. デバイス設定：イヤホンやヘッドセットなど、本サービスを利用する音声デバイスを設定します。
  
- ・ 2-4. 電話帳の利用：電話帳を利用する場合に設定します。必要に応じて設定してください。

### 2-1. 証明書のインポート

MOT/Phone は、暗号化通信のための証明書を利用します。

そのため、証明書をご利用の PC ブラウザへインポートする必要がございます。


インポートする証明書ファイルは、製品導入時に弊社から納品しております。

事前に PC 上に保存しておいてください。

証明書の詳細は、管理者へお問い合わせください。

※「管理画面」から、証明書を発行することが可能です。

### ■証明書のインポート手順【Windows の場合】

(1) Google Chrome の右上の  設定アイコンをクリックし、「設定」を選択します。



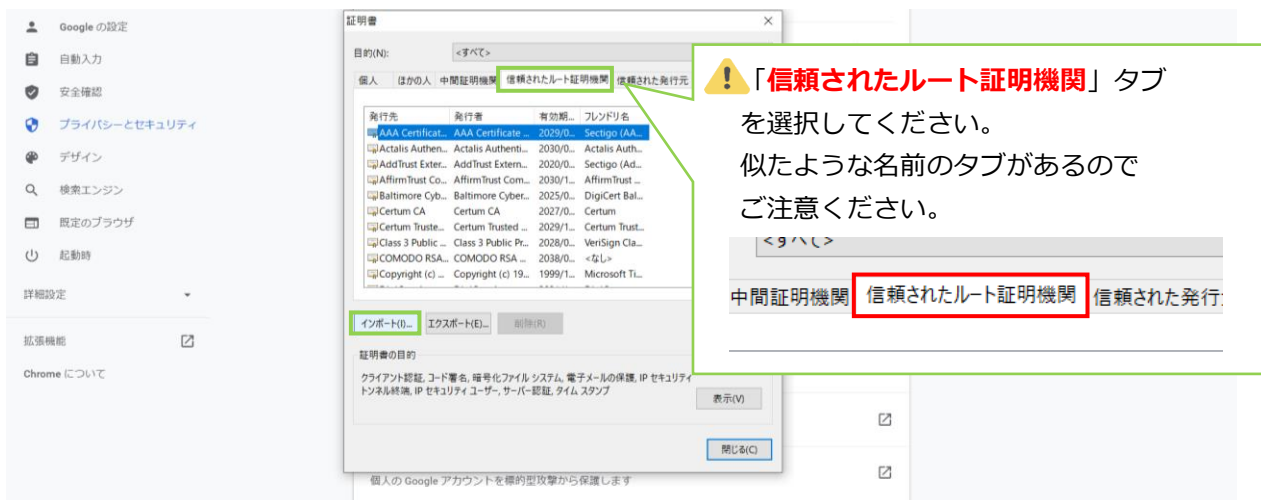
(2) 画面左側の「プライバシーとセキュリティ」を選択後、「セキュリティ」をクリックします。



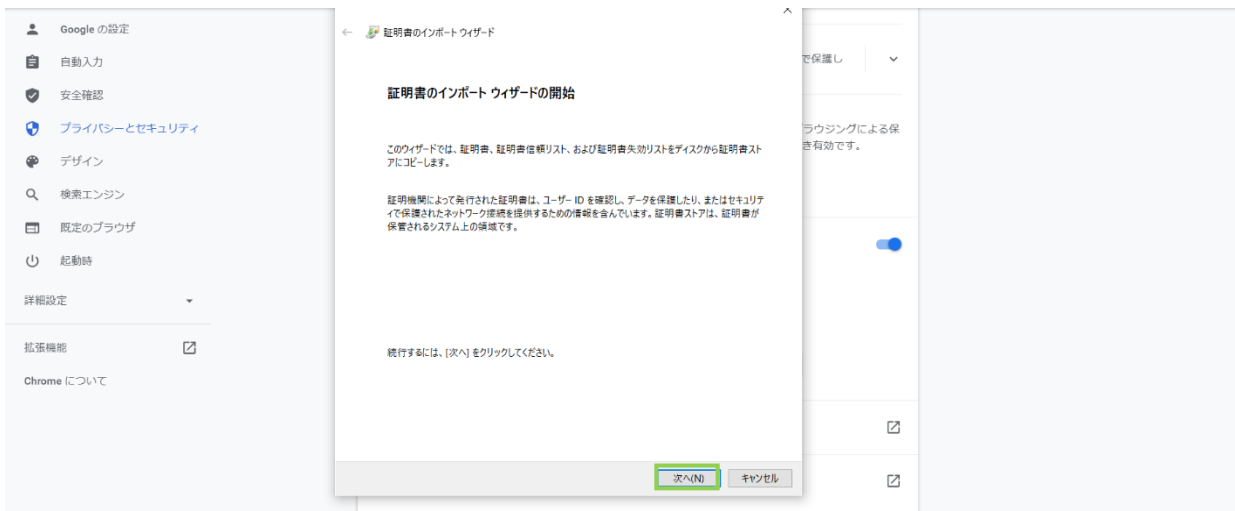
(3) 画面下にある「**証明書の管理**」をクリックします。



(4) 「**信頼されたルート証明機関**」タブをクリックし、左下の[**インポート**]をクリックします。

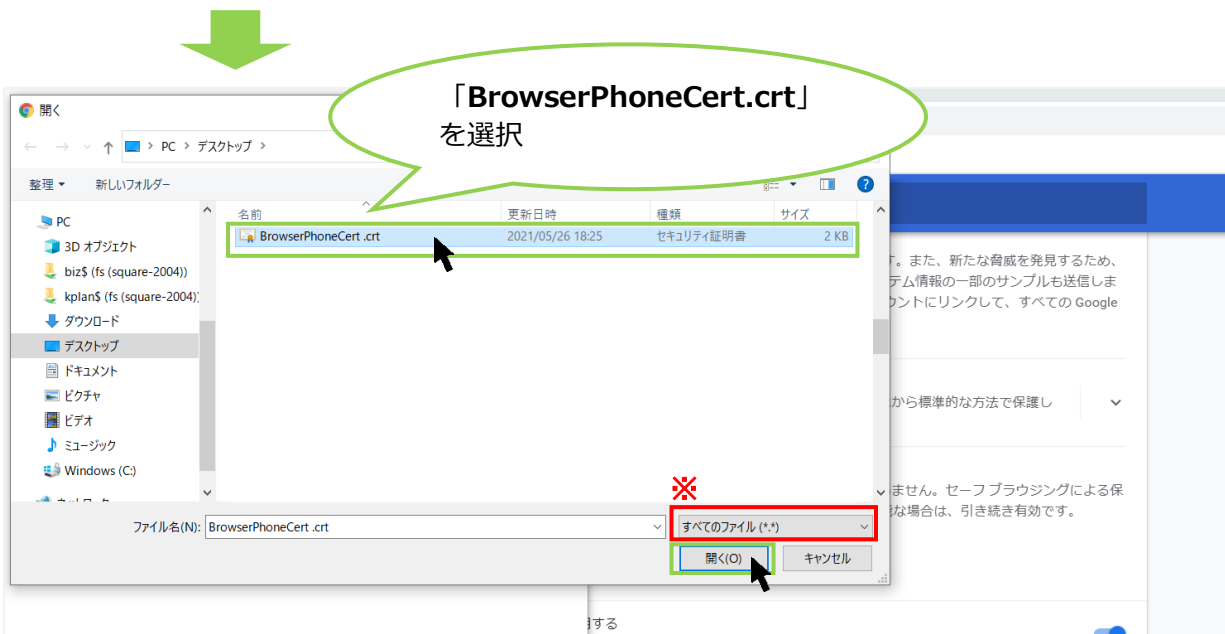
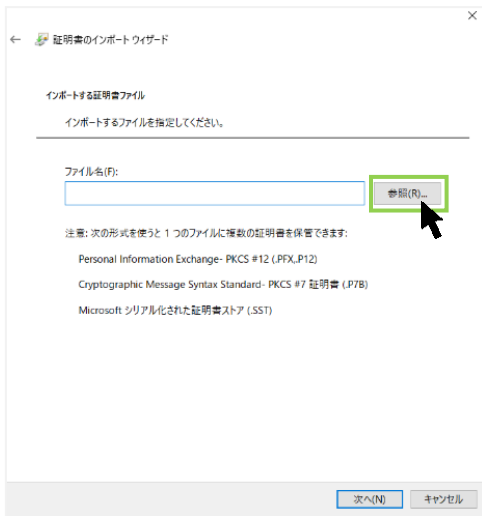


(5) 証明書のインポートウィザードが起動します。[**次へ**]をクリックします。

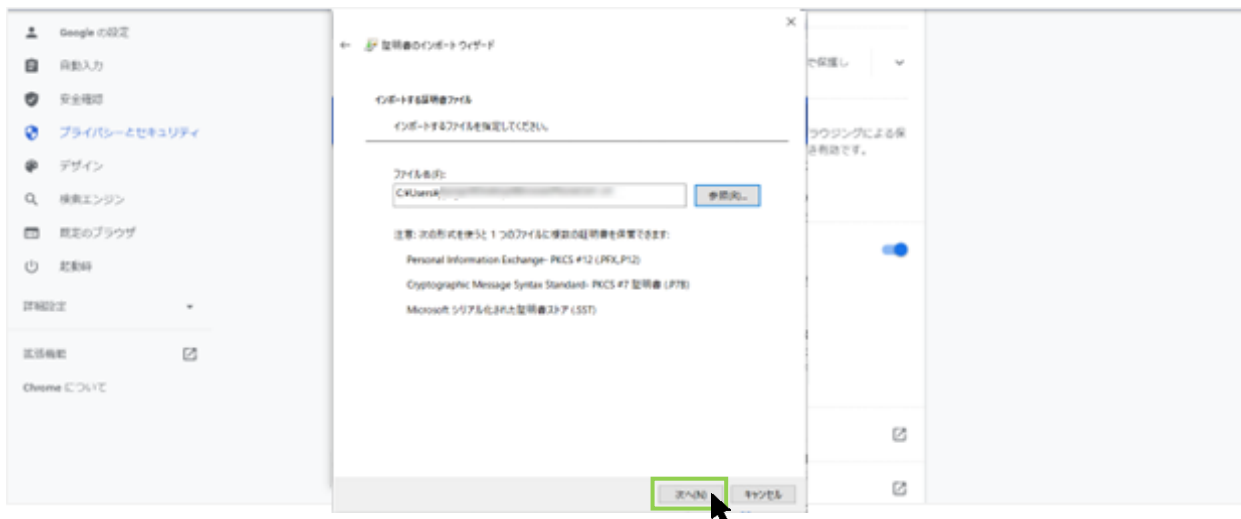


(6) **[参照]**をクリック後、ファイル種別は「すべてのファイル」にし、インポートするファイル名「**BrowserPhoneCert.crt**」を選択して、**[次へ]**をクリックします。

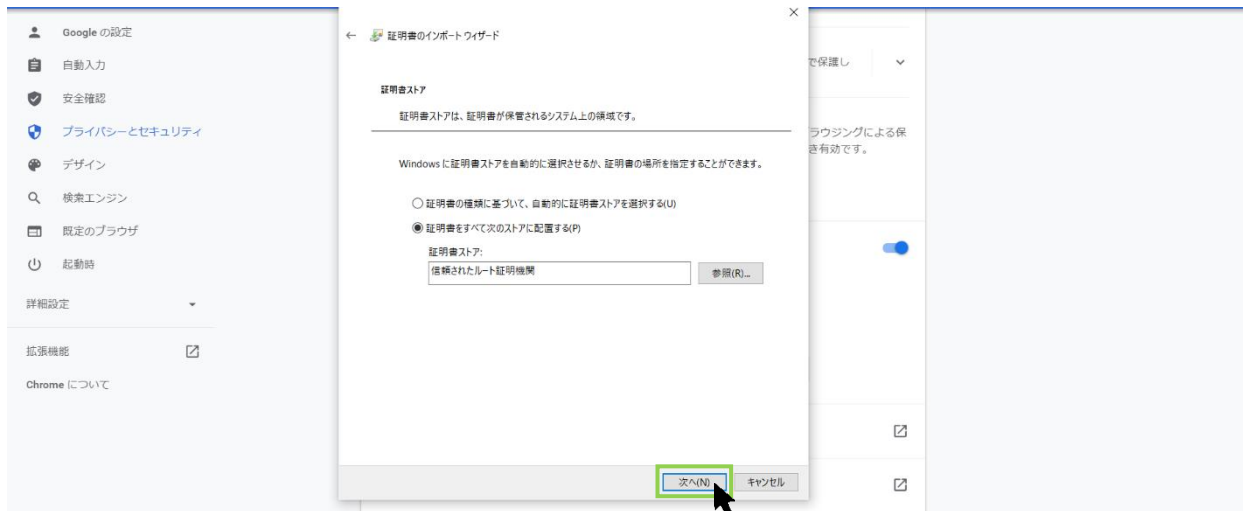
※証明書ファイルが表示されない場合、ファイル種別で「**すべてのファイル**」を選択して表示されないかご確認ください。



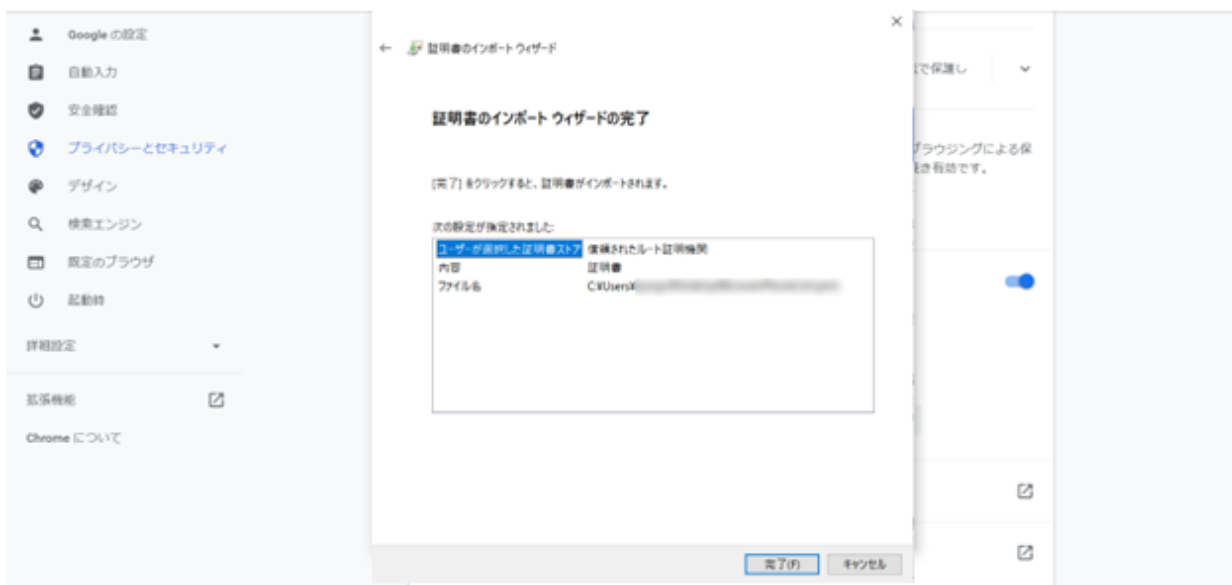
(7) インポートするファイルを選択後、**[次へ]**をクリックします。



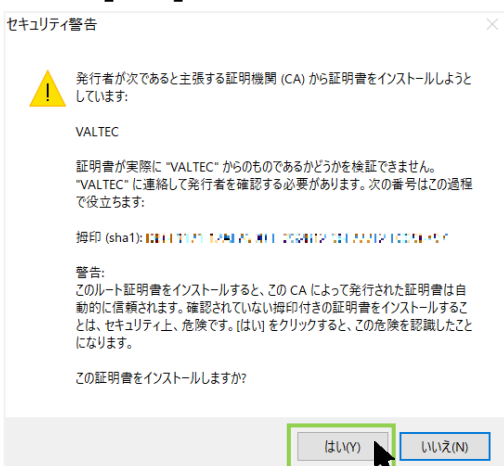
(8) 「信頼されたルート証明機関」が選択された状態で、[次へ]をクリックします。



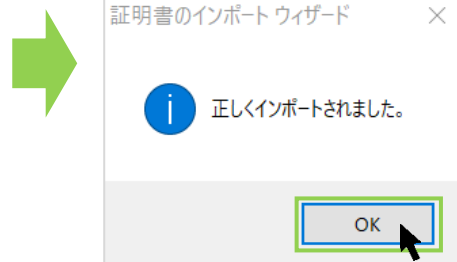
(9) [完了]をクリックします。



(10) [はい]をクリックします。

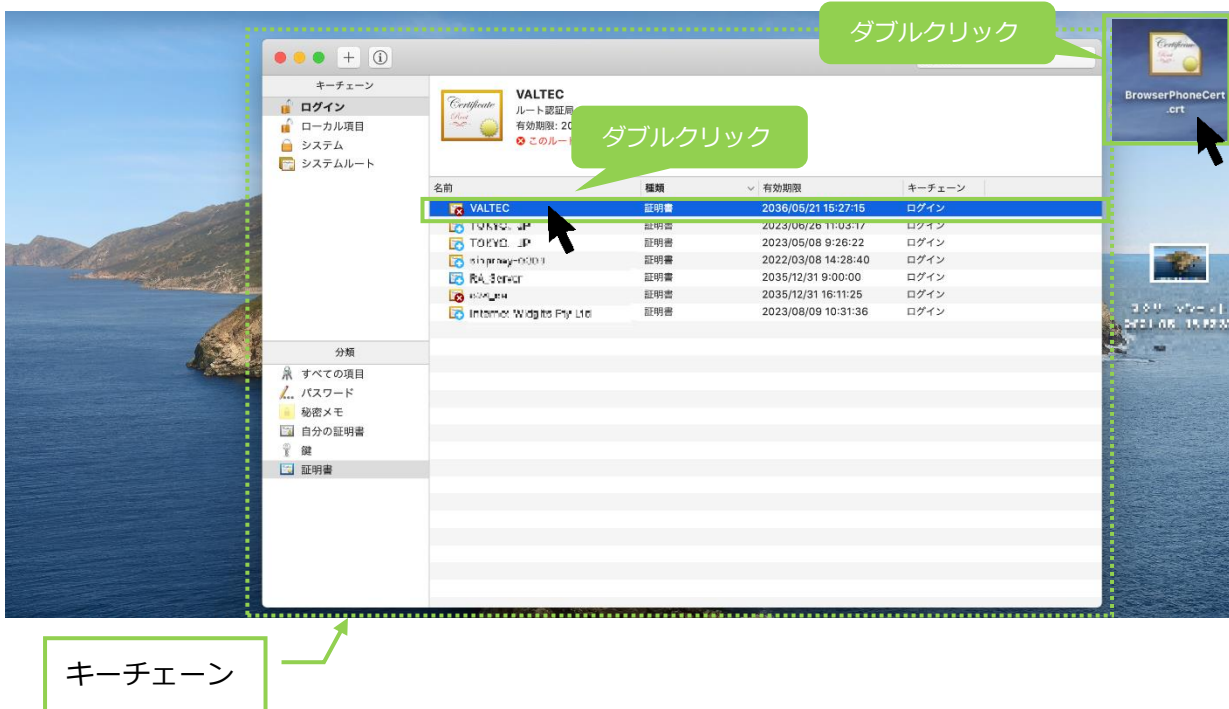


以下のメッセージが表示されたら、  
インポート完了です。  
[OK]をクリックし画面を閉じてください。

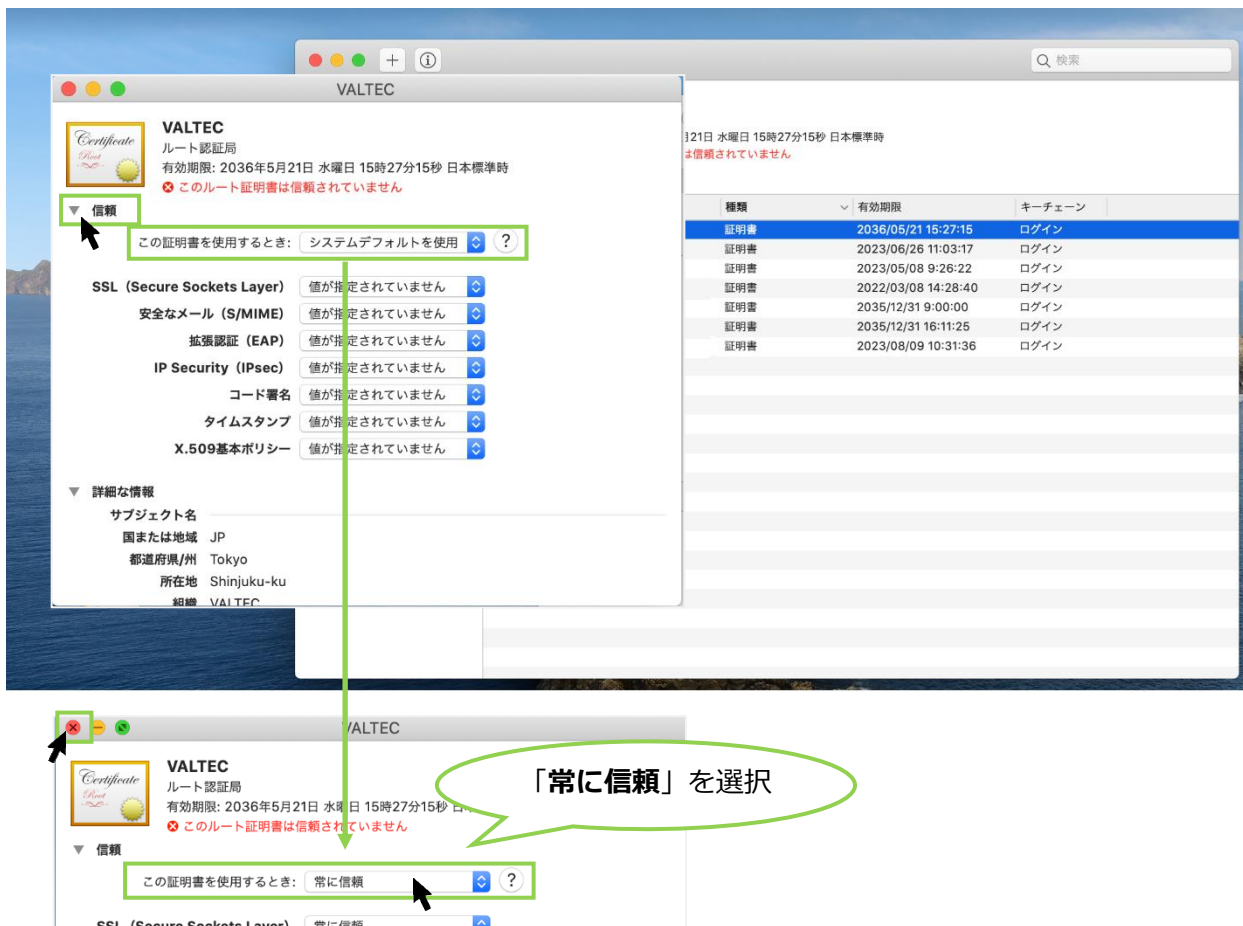


## ■ 証明書のインポート手順【Mac の場合】

- (1) 証明書ファイル「**BrowserPhoneCert.crt**」をダブルクリックし、キーチェーンが開いたら、該当の証明書「**VALTEC**」をダブルクリックします。



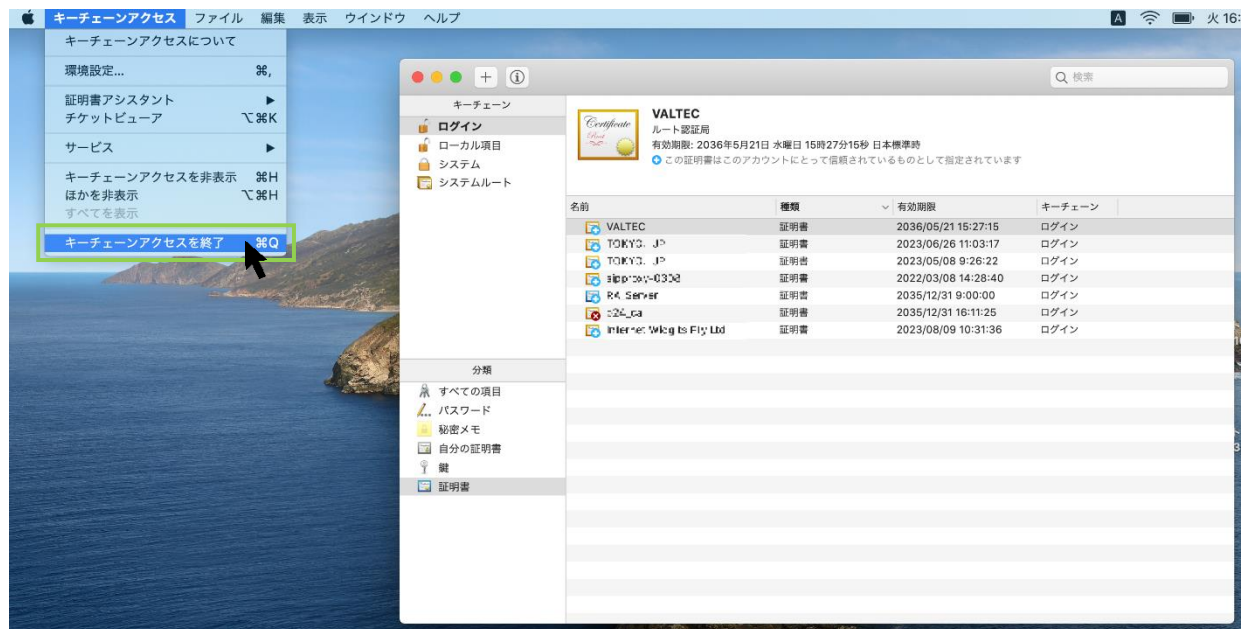
- (2) ダブルクリック後に表示される画面の「▼信頼」をクリックし、「この証明書を使用するとき」項目で、「常に信頼」を選択します。選択後、左上の × をクリックして画面を閉じます。



- (3) 青色の + マークは、信頼されている証明書のマークです。  
 該当の証明書が青色の + マークになっていることを確認してください。



- (4) キーチェーンアクセスを終了してください。



## ■ 証明書のインポート完了

証明書をインストール後、MOT/PhoneのURLを入力し、🔒アイコンが表示されていることを確認してください。

※URLは、【<https://> (プロキシサーバのIPアドレス)】です。

### <Macの場合>

証明書インストール前に、ブラウザ（Google Chrome）を開いていた場合、証明書インストールが反映されないため、インストール後にブラウザを一度閉じて、再起動してから、MOT/PhoneのURLを入力してご確認ください。

- 🔒アイコンが表示されている場合、ルート証明書のインポートが成功です。
- 🔒アイコンをクリック>「この接続は保護されています」>「証明書は有効です」が確認できます。



- 🔒アイコンがなく、「保護されていない通信」が表示されている場合、ルート証明書のインポートが反映されていない、または失敗している状態です。Google Chromeの画面を更新、または再起動でも改善されない場合は、以下をお試しください。
  - ①Google Chromeのキャッシュクリア  
(⋮をクリック>「閲覧履歴データを削除」を選択>「データを削除」をクリック)
  - ②Google Chromeのブラウザを全て閉じて、再度開き直す

上記でも改善されない場合は、次項の手順に従って、インポートをし直してください。



## ■ 証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】

### 手順 1

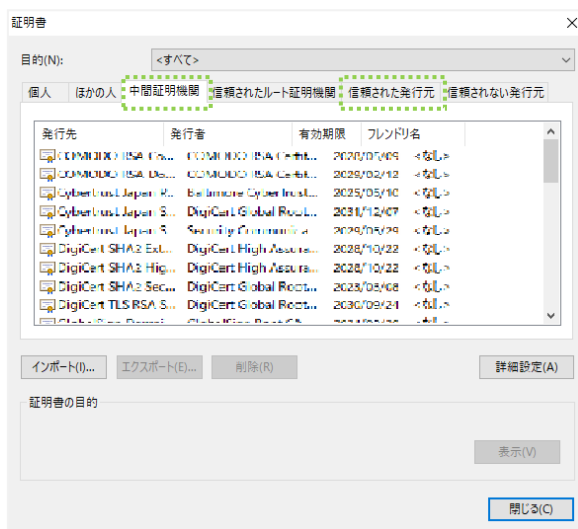
前項の「証明書のインポート手順【Windows の場合】」の (1) ~ (3) まで進み、「証明書の管理」をクリックした画面を表示します。

### 手順 2

本来は、「信頼されたルート証明機関」タブにインポートした証明書が入っていますが、失敗している場合、違うタブ内に入っている可能性が高いです。

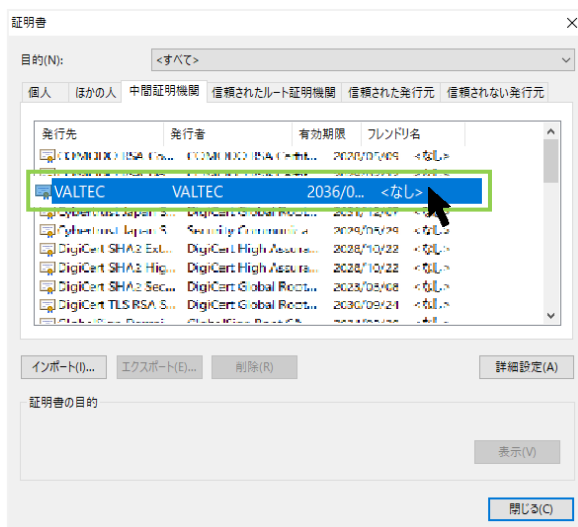
「中間証明機関」や「信頼された発行元」タブなど、「信頼されたルート証明機関」以外のタブに証明書が入ってないかご確認ください。

証明書の発行先は「VALTEC」です。



### 手順 3

「信頼されたルート証明機関」以外のタブ内に証明書があったら、証明書を選択した状態で[削除]ボタンをクリックし、証明書の削除処理を行います。



### 手順 4

削除後、もう一度、「証明書のインポート手順【Windows の場合】」の (1) からインポート処理をやり直してください。



## 2-2. アカウントの設定

1 と 2 の順番に、設定を行ってください。

### 1. 「マイク」、「音声」を許可

「マイク」、「音声」の許可を行うことで、電話機能の利用が可能となります。

※「マイク」、「音声」の許可設定が行われないとアカウント情報を入力後、サーバ登録状態が 通話状態（ランプの色が緑） になりませんので、アカウント情報の設定の前に行ってください。

※「通知」の許可は、必要に応じて行ってください（「通知」の許可は任意です）。

### 2. 「設定」画面で、アカウント情報を入力

ご利用のアカウント情報を入力してください。

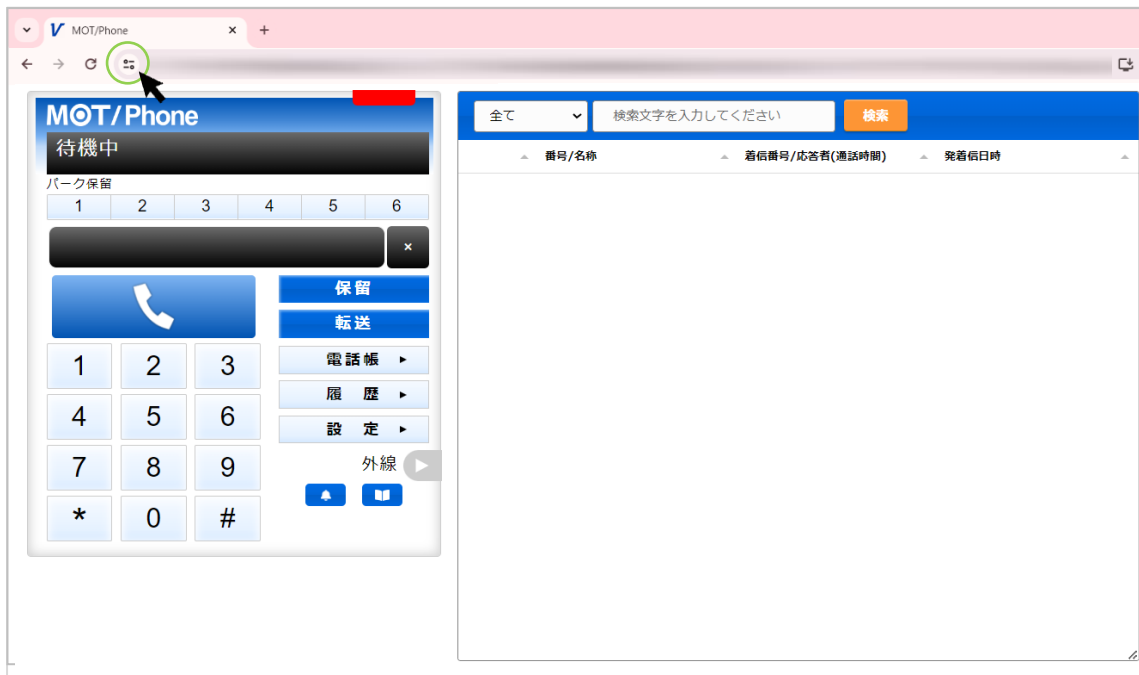
#### 1. マイク、音声、通知の許可設定

(1) URL を入力して MOT/Phone を表示し、URL の横にある ☰ アイコンをクリックします。

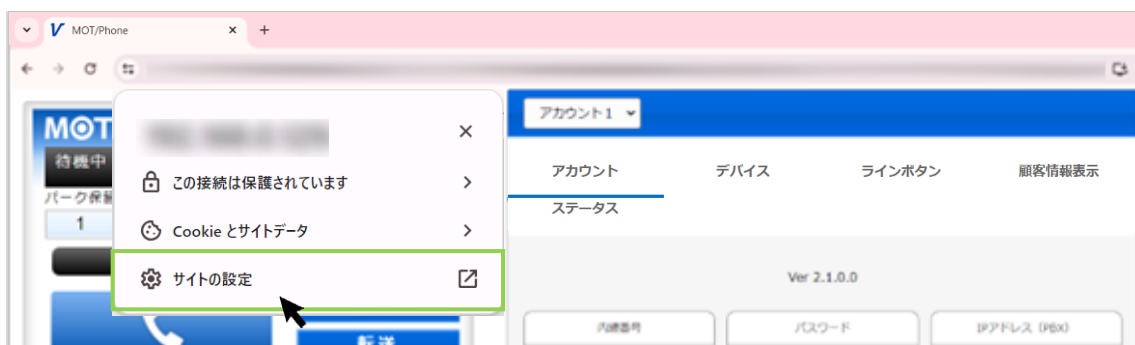
・社内環境で利用の場合：【<https://> (プロキシサーバの IP アドレス)】です。

・社内・社外環境で利用の場合：【<https://> (WAN 側のグローバル IP アドレス)】です。

※許可設定は、MOT/Phone WEB ブラウザ版を利用する URL 画面で行います。



(2) ☰ アイコンをクリック後に表示された画面で「**サイトの設定**」を選択し、設定画面を表示します。



## ■マイク・音声を許可する（必須）

(3) 設定画面で、**マイク・音声**を「許可」状態にします。

※マイク・音声を[許可]状態にしていない場合、電話機能を正常に利用することができません。  
必ず「許可」にしてください。



※以下の手順でも、上記の設定画面を表示することができます。

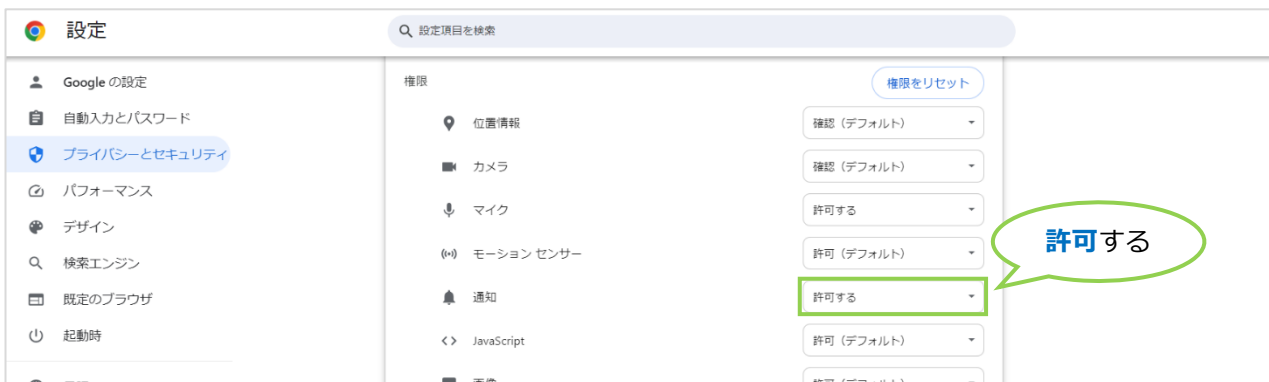
Google Chrome の右上の **：** 設定アイコン > 「設定」 > プライバシーとセキュリティ > サイトの設定

## ■通知を許可する（任意）

(4) 次に、同じ設定画面で、**通知**を「許可」状態にします。

通知を「許可」状態にすると、画面右下に着信時に「着信通知」を表示します。

通知を「ブロック」にすると、表示しません。必要に応じて選択してください。



### <通知「許可」の画面イメージ>

通知を「許可」状態にすると、着信時の画面右下に「着信通知」を表示します。  
また、MOT/Phone 以外の画面を開いている状態で着信した際に、  
画面右下の「着信通知」をクリックすることで、MOT/Phone 画面を開くことができます。



※ログインした際、画面上部に、以下のような「通知」の許可を求めるメッセージが表示する場合がございます。

メッセージ上で「許可する」を選択した場合も同様に、「通知」の許可設定が行えます。



## 2. アカウント情報の入力

「マイク」、「音声」の許可設定が済んだら、アカウント情報の設定を行ってください。  
※ご利用のアカウント情報、IP アドレスについては、ご利用のお客様によって異なります。  
情報は、管理者にお問い合わせください。

(1) [設定▶]をクリックします。



(2) 「アカウント」タブを表示し、ご利用になる内線番号、パスワードと、  
プロキシサーバーのIPアドレス、PBXのIPアドレスの情報を入力します。  
入力後、[設定を保存]ボタンをクリックします。





MOT/Phone をご利用になる環境が、社内環境か社外環境かで、  
**URL と「IP アドレス (プロキシ)」**に入力する内容が変わりますので、ご注意ください。

以下、アカウント情報の入力項目です。

※①～④は、**必須項目**です。

※⑤、⑥は、**PBX 電話帳 (全員で共有できる電話帳)** を利用する場合に入力必要です。

PBX 電話帳は、MOT/Phone を社内環境で利用する場合のみ利用可能です。

**社外環境で利用する場合、PBX 電話帳は利用できませんのでご注意ください。**

項目	社内環境でご利用になる場合	社外環境でご利用になる場合
①内線番号、パスワード	以下を入力します。 ・内線番号： <b>内線番号</b> ・パスワード： <b>内線パスワード</b>	同左
②IP アドレス (PBX)	MOT/PBX の <b>ローカル IP アドレス</b> を入力します。	同左
③IP アドレス (プロキシ)	<b>プロキシサーバーの IP アドレス</b> を入力します。	<b>WAN 側のグローバル IP アドレス</b> を入力します。
④URL	「https:// <b>***.***.***</b> 」の赤字部分は、「③IP アドレス (プロキシ)」と同じアドレス ( <b>プロキシサーバーの IP アドレス</b> ) を入力します。	「https:// <b>***.***.***</b> 」の赤字部分は、「③IP アドレス (プロキシ)」と同じアドレス ( <b>WAN 側のグローバル IP アドレス</b> ) を入力します。
⑤ポート番号 (PBX 電話帳)	<b>18090</b> を入力します。	－
⑥IP アドレス (PBX 電話帳)	「②IP アドレス (PBX)」と同じ <b>MOT/PBX のローカル IP アドレス</b> を入力します。	－

※1: 「アカウント」項目は、「アカウント 1」と「アカウント 2」がありますが、

通常は、「アカウント 1」を選択したまま、登録してください。

「アカウント」項目の詳細は、「[アカウントを切り替えて利用する](#)」ページをご参照ください。



会社と自宅など、社内環境と社外環境、両方をご利用の場合は、

上の表にある「**社外環境でご利用になる場合**」の内容を入力してご利用ください。

「社外環境でご利用になる場合」の内容を入力した場合、社内環境・社外環境どちらでもご利用いただけます。



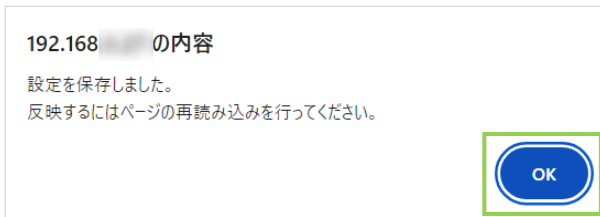
### 内線番号追加時の注意点

PBX のユーザー画面で、新たに内線番号を追加する際は、300 番台のローカル内線をご利用ください。

※お客様の環境によっては、ローカル内線が 300 番台以外の場合もございます。

ローカル内線が何百番台か不明な方は、弊社にお問い合わせください。

(3) **[設定を保存]**ボタンをクリック後、表示する以下の画面で **[OK]** をクリックします。

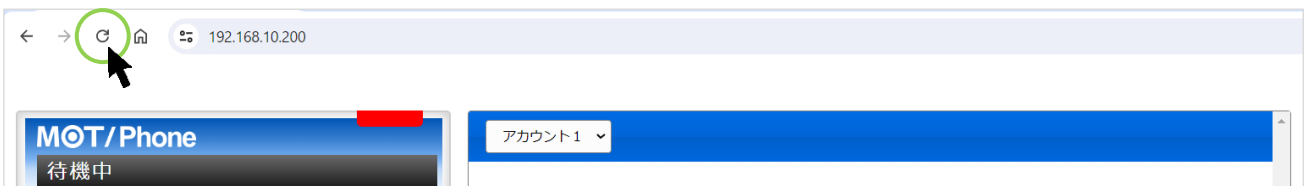


(4) 次に、MOT/Phone のブラウザ画面を**更新してください**。

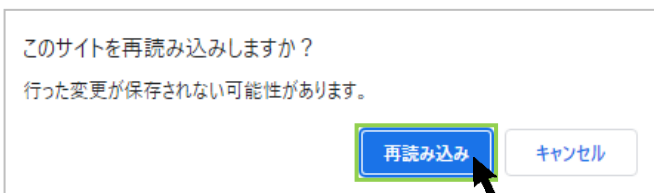
更新することで、設定内容が反映されます。

※更新は、ブラウザ画面の **🔄** で処理を行ってください。

キーボードの **Ctrl+R** ボタン、**F5** ボタンでは更新が行えませんのでご注意ください。



**🔄** クリック後、表示する以下のメッセージで **[再読み込み]** をクリックします。



(5) ブラウザ画面を更新後、以下の状態になったら設定完了です。

① ランプが**赤⇒緑**になっていたら設定内容の登録成功で、電話を利用できる状態です。

② アカウント設定で設定した内線番号が表示されます。

**[更新前]**



**[更新後]**






ランプが赤のままの場合、以下の問題が考えられます。

- ・アカウント情報（内線番号、パスワード、IP アドレス）の誤入力
- ・[マイク、音声の許可](#)を行っていない

※マイク、音声の許可は、MOT/Phone WEB ブラウザ版を利用する URL の画面に対して行う必要があります。許可設定を行った URL と、実際に MOT/Phone WEB ブラウザ版を利用する URL が違う場合は、利用する URL の画面で許可設定を行ってください。

- ・インターネットが繋がっていない（インターネットが繋がっている状態が利用条件です）
- ・[設定を保存]ボタンをクリック後、リロード（更新）していない

リロード（更新）は、ブラウザ画面左上にある  をクリックすることで、処理が行えます。



## 2-3. デバイス設定

「設定」画面での音声出力/入力デバイス設定を行います。  
 音声出力/入力デバイスとは、MOT/Phoneの音声出力/入力を行う接続機器です。  
 PCに接続するイヤホンなどを正常に利用できるよう、設定を行います。

- (1) **[設定▶]**ボタンをクリック後、「デバイス」タブを選択し、ご利用になるデバイスを選択します。  
 設定後は、**[設定を保存]**ボタンをクリック後、ブラウザ画面を更新することで、設定が反映します。



項目	説明
① 音声出力デバイス 音声入力デバイス	音声の入力、出力を行う規定デバイスを利用します。
② 鳴動デバイス	着信時に鳴らす規定デバイスを利用します。

※①、②は、既定のデバイスとして認識したもののみ利用可能です。

既定デバイス以外の選択状態の保存は、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。

以下項目は、基本は初期値のままご利用いただけます。

音質に問題がある場合は、以下の項目を有効にすることで改善されるかお試しください。

項目	説明
③ ノイズ抑制を有効にする	初期値は、チェックなし（無効）です。 背景のノイズ（周囲の雑音）を除去する場合に、有効にしてください。 ※状況によっては、マイクが周囲のノイズから声を分離できない場合がございます。
入力音量の自動調整を有効にする	初期値は、チェックなし（無効）です。 マイクのボリュームを自動で調整する場合に、有効にしてください。
エコーキャンセラーを有効にする	初期値は、チェックあり（有効）です。 スピーカーから発せられるマイク信号音を除去します。 ※スピーカーを利用していない場合、本項目は音質に影響しません。



## 2-4. 電話帳の利用

### ■ 電話帳について

電話帳に連絡先を登録することで、電話帳からの発信と、着信した際に登録名を表示させることができます。

電話帳が未登録でも、番号の手入力で電話を掛けることは可能です。必要に応じてご利用ください。

電話帳は、全員で共通利用できる「PBX 電話帳」「クラウド電話帳」と、アカウント単体で利用できる「個別電話帳」の3通りございます。

	説明	MOT/Phone での操作
PBX 電話帳	全員で共有できる電話帳です。 1.管理者が、MOT/PBX のユーザー画面で電話帳データを登録し、MOT/Phone に情報を反映させて利用します。 電話帳は 3000 件まで登録できます。 2.PBX 電話帳の表示順は、アイウエオ順（フリガナ）で表示します。 3.利用するには、 <a href="#">設定 &gt; アカウント &gt; 「ポート番号 (PBX 電話帳)」、「IP アドレス (PBX 電話帳)」</a> の入力が必要です。 入力がある場合、電話帳画面で「PBX 電話帳」を選択すると、PBX 電話帳の情報を表示します。	電話帳の閲覧のみ可能 連絡先の登録、編集、削除は不可
個別電話帳	個人のアドレス帳として利用する電話帳です。 電話帳は 100 件まで登録できます。	自身の電話帳のみ閲覧、 および連絡先の登録、編集、 削除が可能
クラウド電話帳	MOT/Cloud の共通電話帳（または、MOT/HG の共通電話帳）データを取得します。 ※他のオペレーターとの共有利用が可能です。 電話帳は最大 20000 件まで表示することができます。	電話帳の閲覧、更新のみが可能 です。



### PBX 電話帳ご利用の注意点

- PBX 電話帳は、MOT/TEL（プラチナプラン）に対応しておりません。  
MOT/TEL（プラチナプラン）をご利用のお客様は、「個別電話帳」か「クラウド電話帳」をご利用ください。
- PBX 電話帳は、MOT/Phone を社内環境で利用する場合のみ利用可能です。  
社外環境で利用する場合、PBX 電話帳は利用できませんのでご注意ください。
- MOT/PBX のユーザー画面側の電話帳データの最新情報を取得する場合は、MOT/Phone の再起動、または更新を行ってください。
- [証明書のインポート](#)が失敗した状態の場合、PBX 電話帳は利用できません。

電話帳は併用利用が可能です。

併用で利用する場合は、電話帳画面の各電話帳の選択を切り替えてご利用ください。



## ・クラウド電話帳の利用方法

クラウド電話帳を使用するには MOT クラウドサービス設定情報を入力する必要があります。

### ■クラウド電話帳の設定

(1) [設定▶]ボタンをクリックし、[顧客情報表示]タブをクリックします。

①連携先：MOTクラウドサービスを選択

②MOTクラウドサービス設定情報：「契約顧客コード」、「ユーザID」、「パスワード」を入力

MOT/Phone  
待機中  
302  
パーク保留  
1 2 3 4 5 6  
保留  
転送  
電話帳 ▶  
履歴 ▶  
設定 ▶  
外線 ▶

アカウント1 ▼  
アカウント デバイス ラインボタン 顧客情報表示  
ステータス  
設定を保存

PBX顧客情報  
PBX顧客情報表示機能を有効   
着信時に表示

外部CRM連携先  
連携先 MOTクラウドサービス 1  
着信時に表示   
オートコール発信時に表示

MOTクラウドサービス設定情報 2  
契約顧客コード ユーザID パスワード  
契約顧客コード ユーザID パスワード  
利用サービス種別 MOTクラウド ▼

(2) 設定後は、[設定を保存]ボタンをクリック後、ブラウザ画面を更新することで設定が反映します。

MOT/Phone  
待機中  
302  
パーク保留  
1 2 3 4 5 6  
保留  
転送  
電話帳 ▶  
履歴 ▶  
設定 ▶  
外線 ▶

アカウント1 ▼  
アカウント デバイス ラインボタン 顧客情報表示  
ステータス  
設定を保存

PBX顧客情報  
PBX顧客情報表示機能を有効   
着信時に表示

外部CRM連携先  
連携先 MOTクラウドサービス  
着信時に表示   
オートコール発信時に表示

MOTクラウドサービス設定情報  
契約顧客コード ユーザID パスワード  
0000000 966 .....  
利用サービス種別 MOTクラウド ▼

## ■クラウド電話帳の更新

「クラウド電話帳」に登録されている電話を更新します。

- (1) [電話帳▶]ボタンをクリックし、画面右側に電話帳画面を表示します。  
画面上の電話帳選択の箇所では、[クラウド電話帳]を選択します。



- (2) [更新]をクリックし、成功すると「クラウド電話帳を更新しました」と表示します。  
[OK]をクリックすると、クラウド電話帳に登録されている電話番号が表示されます。



## ■ 連絡先を登録する

個人のアドレス帳として利用する「個別電話帳」に、内線/外線番号を連絡先として登録します。

※「PBX 電話帳」「クラウド電話帳」は、MOT/Phone 側で登録、編集、削除することはできません。

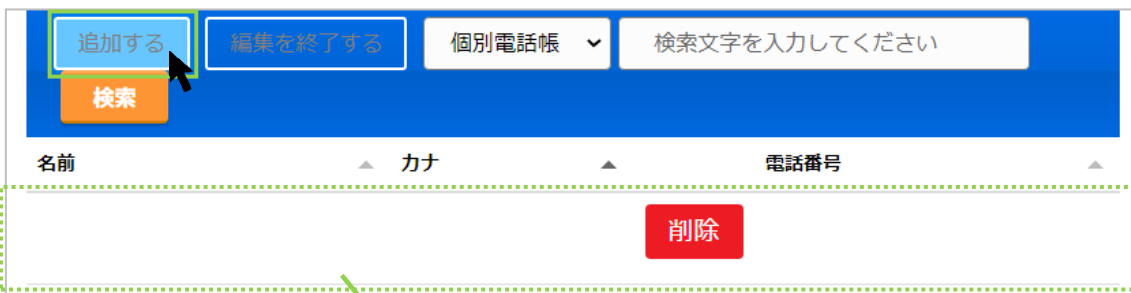
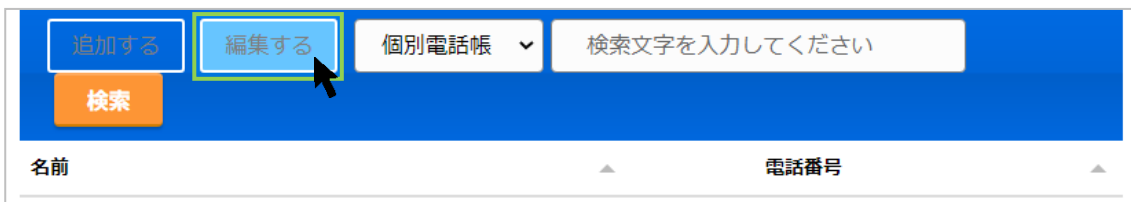
(1) **【電話帳▶】**ボタンをクリックし、画面右側に電話帳画面を表示します。

画面上の電話帳選択の箇所では、**【個別電話帳】**を選択します。



以下、画面右側の電話帳画面で操作します。

(2) **【編集する】**をクリック後、**【追加する】**をクリックすると、連絡先を入力するための行を表示します。



連絡先を入力する行追加

(3) 名前、カナ、電話番号の各項目をクリックして文字入力できる状態にし、登録したい連絡先（名前、カナ、電話番号）を入力します。

※「電話番号」は、必ず半角数字で入力してください。

名前	カナ	電話番号
オフィス花子		


(4) 続けて連絡先を追加する場合は、[追加する]をクリックすると、入力行が追加で表示します。


名前	カナ	電話番号
オフィス花子	オフィスハナコ	815

(5) 連絡先を入力後、[編集を終了する]をクリックし、入力した内容を保存します。

※名前、カナ、電話番号のすべての項目が空白でも、空白のまま内容を保存できます。  
内容が入力されているかご確認のうえ、入力内容の保存をお願いいたします。

名前	カナ	電話番号
オフィス花子	オフィスハナコ	815
オフィス太郎	オフィスタロウ	813

(6)  マークが表示されたら、保存完了です。

 をクリックすると、その連絡先に発信できます。

発信操作の詳細は、「[電話帳から番号を選択して発信する](#)」ページをご参照ください。



The screenshot shows a contact list interface. At the top, there are buttons for '追加する' (Add), '編集する' (Edit), and a dropdown menu for '個別電話帳' (Individual Phonebook). A search bar contains the text '検索文字を入力してください' (Please enter search text). Below this is an orange '検索' (Search) button. The main area is a table with two columns: '名前' (Name) and '電話番号' (Phone Number). The first row shows 'オフィス太郎' (Office Taro) with a phone number '813'. A green call icon is next to the name, and a green callout bubble with the text 'クリックで発信' (Click to call) points to it. A mouse cursor is hovering over the call icon. The second row shows 'オフィス花子' (Office Hanako) with a phone number '815' and a call icon.

名前	電話番号
オフィス太郎	813
オフィス花子	815

## ■ 連絡先を編集、削除する

「個別電話帳」の連絡先は、編集・削除が行えます。

※「PBX 電話帳」「クラウド電話帳」は、MOT/Phone WEB ブラウザ側で編集、削除することはできません。

- (1) 電話帳選択の箇所では**「個別電話帳」**を選択し、**「編集する」**をクリックすると、編集または削除が可能な状態になります。



- (2) **削除** ボタンが表示されたら、編集または削除が行える状態です。

① 編集の場合：内容を編集します。

② 削除の場合：**削除** をクリックします。



(3) ①の編集、②の削除後、**[編集を終了する]**をクリックすることで、編集した内容、または削除内容が保存されます。

名前			電話番号
オフィス太郎(内線)	オフィスタロウ	削除	813
オフィス花子(内線)	オフィスハナコ	削除	815



- ・ **[編集を終了する]**をクリックしないと、登録・編集・削除した内容が保存されませんので、ご注意ください。
- ・ 登録、更新、削除をしたあとは、必ずブラウザ画面を更新してください。更新しないと、内容が反映されません。



## ■ 連絡先を検索する

電話帳の連絡先は、検索が行えます。

(1) 検索対象の電話帳を選択します。

名前	電話番号
オフィス太郎(内線)	813
オフィス花子(内線)	815

(2) 検索項目に、検索したい文字を入力し、[検索]をクリックします。

名前	電話番号
オフィス太郎(内線)	813
オフィス花子(内線)	815

(3) 該当の連絡先を抽出して表示します。

名前	電話番号
オフィス花子(内線)	815



# 3. 電話の基本操作

## 3-1. MOT/Phone の各ボタンの名称/機能説明



<発信・通話・着信中の画面>



-  弊社マニュアル一覧の画面に遷移します。  
【MOT/Phone WEB ブラウザ版】ユーザーマニュアルをご参照ください。
-  弊社からのお知らせ通知のページに遷移します。

項目	機能説明
① サーバ登録状態	サーバの登録状態をランプの色で表示します。 ・緑ランプ：サーバ登録成功（通話可能状態） ・赤ランプ：サーバ登録失敗（通話不可状態）
② ステータス表示	待機中・着信中・通話中など、状態を表示します。
③ パーク保留ボタン	通話をパーク保留状態にします。 ※パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。
④ ダイヤル番号入力欄	テンキーで入力した番号を表示します。PCのキーボードでも入力可能です。右側の「x」をクリックすると、入力した文字を削除できます。
⑤ 通話ボタン	・テンキーで番号を入力した後、クリックことで発信します。 ・着信中にクリックすることで、電話に出ることができます。
⑥ 通話切断ボタン	着信中、通話中に表示されます。クリックすることで通話を切断します。
⑦ テンキー	1～0、*、#ボタンをクリックし、発信先の番号を入力します。
⑧ 保留	通話を保留状態にします。
⑨ 転送	保留状態にしている通話を、取り次ぎ相手に転送します。
⑩ 電話帳	電話帳を表示します。連絡先の登録や、電話帳から発信することが可能です。
⑪ 履歴	通話履歴を表示します。履歴から発信することが可能です。
⑫ 設定	設定画面を表示します。アカウントやCRM連携設定が行えます。 ※「ステータス」タブ画面は、設定不要です。
⑬ 外線▶	外線パッドを表示します。 詳細については「 <a href="#">外線パッドを利用する</a> 」ページをご参照ください。

## 3-2. 発信～切断する

※発信番号を選択して発信する場合は、「[外線パッド](#)」のラインボタン割り付けが必要です。

### ■ 番号を入力して発信する

(1) MOT/Phone のテンキー、または PC のキーボードで発信先番号を入力します。



(2) 発信先番号を入力したら、 をクリックすることで発信します。

発信中の状態になると、ステータスが「発信中」となります。




(3) 相手が応答すると、ステータスが「通話中」になります。



## ■電話帳から番号を選択して発信する

電話帳から発信する場合、事前に PBX 電話帳の設定、または個別電話帳の登録が必要です。  
電話帳の詳細は「[電話帳について](#)」ページをご参照ください。

(1) **[電話帳▶]**ボタンをクリックし、電話帳を開きます。

利用する電話帳を選択して**[検索]**をクリックし、発信したい連絡先の  をクリックします。



(2) 「〇〇〇に発信しますか？」のメッセージが表示されます。

「はい」をクリックすると、選択した連絡先に発信します。



## ■履歴から番号を選択して発信する

履歴の詳細については「履歴画面」ページをご参照ください。


- (1) **[履歴▶]**ボタンをクリックし、履歴画面を開きます。  
発信したい連絡先の履歴をクリックします。



- (2) 「〇〇〇に発信しますか？」のメッセージが表示されます。  
「はい」をクリックすると、選択した連絡先に発信します。



## ■通話を切断する



- (1)  をクリックし、通話を終了します。  
ステータスは、「待機中」に戻ります。




ステータスが「通話中」⇒「待機中」

### 3-3. 着信～保留・転送する

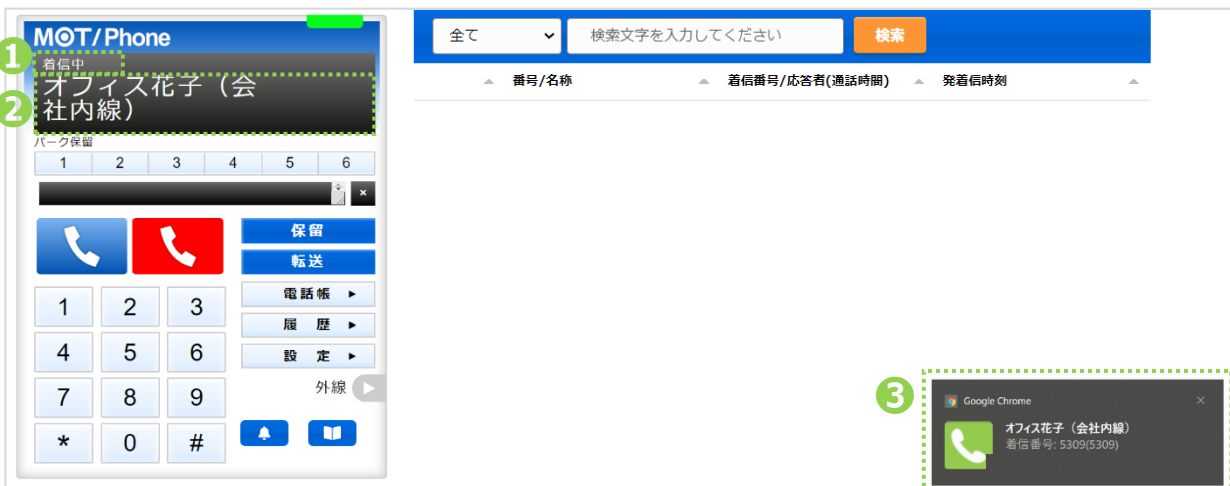
#### ■ 着信時に電話に出る

(1) 着信すると、 と  の2つのボタンが表示状態になります。

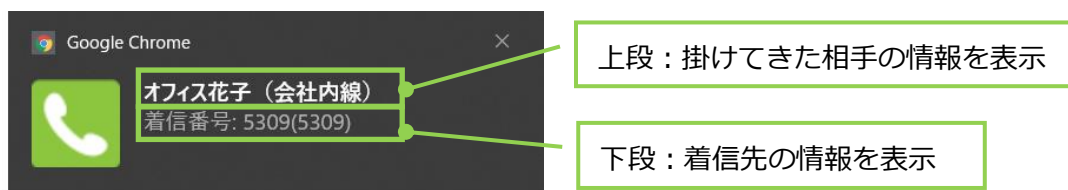
 をクリックして、電話に応答します。



※以下、着信時の画面説明



- ①ステータス：「待機中」⇒「着信中」に変わります。
- ②ディスプレイ表示：掛けてきた相手の情報を表示します（誰から掛けてきた電話か判断ができます）。  
電話帳に登録がある場合は登録している名前、登録がない場合は番号が出ます。
- ③着信通知：着信時に、相手の情報と着信先の番号を画面右下に通知を表示します。  
電話帳に登録がある場合は、登録している名前、登録がない場合は、番号が出ます。  
※MOT/Phone と別の画面を表示している際に、「着信通知」をクリックすると、MOT/Phone の画面を開くことができます。



※上記の場合は、オフィス花子さんから、  
内線 5309 宛に電話を掛けてきている状態の着信通知です。

## ■通話中の電話を保留にする

<通話中の状態>

(2) 通話中の状態で **保留** をクリックすると、保留音が流れて、保留状態になります。  
ステータスが「保留中」となり、保留ボタンが黄色になります。



ステータスが「通話中」⇒「保留中」

「保留中」から「通話中」に戻りたい場合は、**保留** をクリックすると、通話中に戻ります。



## ■保留中の電話を転送する

転送方法は、「転送先の内線番号を入力」「電話帳から転送先を選択」の2通りございます。

- ・転送先の内線番号を入力して転送

### <保留中の状態>

(1) 保留中の状態で、電話を転送する相手の内線番号を入力します。

番号を入力後、**転送** をクリックすると、転送相手をコールします。



(2) 転送相手が応答すると、ステータスが「通話中」に変わります。



- ➔ 転送相手が出なかった場合は、**保留** をクリックすることで転送相手の呼び出しをストップし、**保留** をクリックすると、保留を解除して通話に戻ります。
- ➔ 転送相手が応答した場合は、次ページへ

(3) 転送相手が応答すると、電話のステータスが「通話中」に変わります。

①転送を実行する場合： **転送実行** クリックで、転送が実行されます。

②転送を実行しない場合： **保留** をクリックすることで、転送相手との通話を終了します。  
その後、**保留** クリックで、保留中の相手の通話に戻ります。

### ① 転送を実行する




### ② 転送を実行しない



保留を解除し、通話に戻ります。

・電話帳から転送先を選択して転送


<保留中の状態>

- (1) 保留中の状態で、**電話帳** をクリックし、画面右側に電話帳を表示します。  
電話帳から転送先の  をクリックし、発信画面で「はい」をクリックすると転送相手をコールします。



- (2) 転送相手が応答すると、ステータスが「通話中」に変わります。



- ➡ 転送相手が出なかった場合は、 をクリックすることで転送相手の呼び出しをストップし、**保留** をクリックすると、保留を解除して通話に戻ります。
- ➡ 転送相手が応答した場合は、次ページへ

(3) 転送相手が応答すると、電話のステータスが「通話中」に変わります。

①転送を実行する場合： **転送実行** クリックで、転送が実行されます。

②転送を実行しない場合： **電話** をクリックすることで、転送相手との通話を終了します。  
その後、**保留** クリックで、保留中の相手の通話に戻ります。

### ①転送を実行する



### ②転送を実行しない



保留を解除し、通話に戻ります。

### 3-4. 着信～パーク保留・転送する

#### ■通話中の電話をパーク保留にする

パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。

パーク保留ボタンで保留状態にしたあと、「〇〇さん、1番にお電話です。」と伝えることで、転送処理を行うことなく、取り次ぐことが可能です。

#### <通話中の状態>

- (1) 通話中の状態で、空いているパーク保留ボタン1～6のいずれかをクリックすると、クリックしたパーク保留ボタンが黄色になり、通常の保留と同様、相手には保留音が流れて、保留状態になります。



パーク保留状態にしたら、取り次ぎ相手にパーク保留番号を伝えます。  
「〇〇さん、△△△△様より 1 番にお電話です」

#### ■パーク保留中の電話に出る

- (2) 取り次ぎ相手は、自身の MOT/Phone で、伝えられたパーク保留ボタン（黄色の状態）  
パーク保留  
1 2 3 4 5 6 をクリックし、保留中の電話に出ます。

※パーク保留は、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能なので、誰かがパーク保留ボタンで保留にすると、共有しているグループ全員のパーク保留ボタンが黄色になり、保留が取れる状態となります。

伝えられたパーク保留ボタンの番号以外をクリックすると、違う電話に出てしまうため、複数のパーク保留ボタンが黄色になっている場合はご注意ください。

取り次いだ相手が出ることができず、通話に戻りたい場合も、

同様にパーク保留ボタン パーク保留  
1 2 3 4 5 6 をクリックすることで、通話に戻ることができます。

### 3-5. 代理応答する

代理応答とは、離席中に着信している電話を、別の電話端末から代理で応答することを可能にする機能です。

(1) 他の電話端末が着信中の状態、以下の特番をダイヤルすると、代理で応答することができます。



特番	説明
*3	ピックアップグループに関わらず、全ての着信に対して、代理応答が行えます。
*30	自身が属するピックアップグループの内線/外線着信に対して、代理応答が行えます。
*31	自身が属するピックアップグループの内線着信に対して、代理応答が行えます。
*32	自身が属するピックアップグループの外線着信に対して、代理応答が行えます。

※代理応答の機能を利用する場合、各端末に「ピックアップグループ」の設定があらかじめ必要となります。

「ピックアップグループ」とは、代理で応答する対象を決めるグループです。

通常は、同じ「ピックアップグループ」に属する端末の代理応答が行えます。

上記「\*3」の場合のみ、違うピックアップグループに属する端末の代理応答も可能です。

## 3-6. 受話音量を調整する

受話音量の調整は、ご利用の PC 本体、または音声デバイスでの調整となります。  
音量とマイクを有効にして通話が聞こえる状態にご調整ください。

### ■ PC 本体

#### <Windows>

##### ① PC 本体の音量を調整する

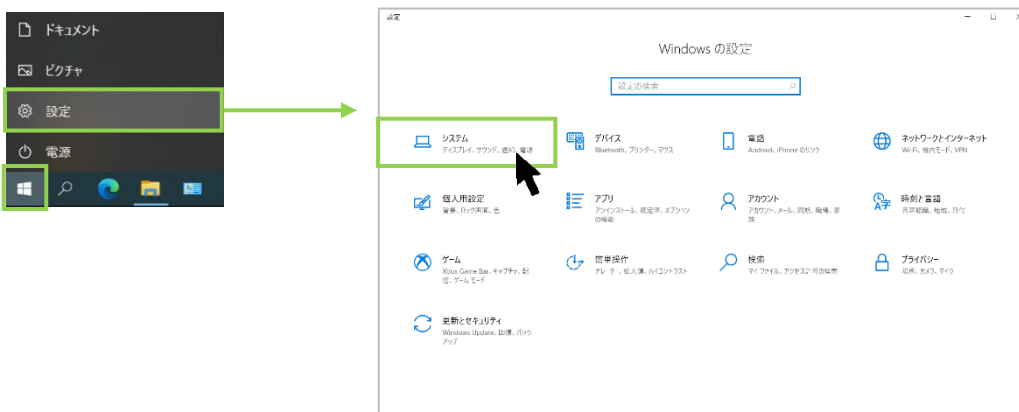


##### ② Google Chrome のアプリ音量を調整する

上項①で調整しても受話音量が聞こえない場合は、アプリごとの音量調整をお試しください。

※以下、Windows10 の場合

- (1) PC 画面左下の「スタート」をクリック後、「設定」を選択し、「Windows の設定」画面にある「システム」をクリックします。



- (2) 画面左側のメニューから「サウンド」をクリックします。



(3) 画面下にスクロールし、「アプリの音量とデバイスの設定」をクリックします。



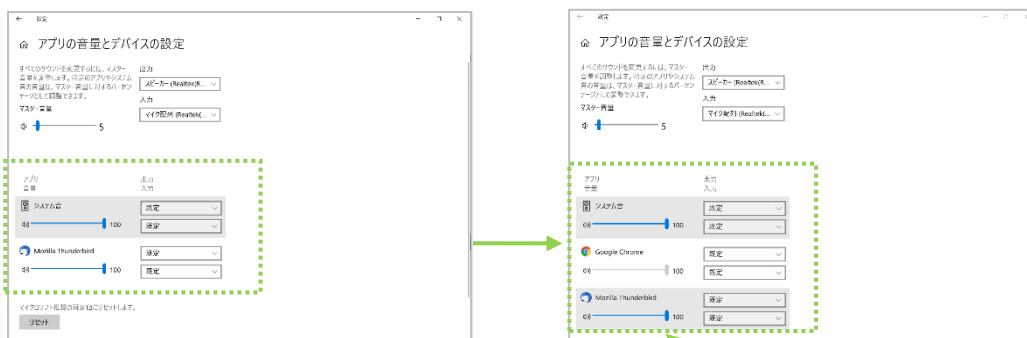
画面下にスクロール



「Google Chrome」の音量を調整してください。

※アプリ欄には、起動中で音声の使用が可能なアプリが表示されます。

下記のように「Google Chrome」の表示がない場合は、本サービス（Browser Phone+）が Google Chrome で起動しているか確認のうえ、本サービス（Browser Phone+）で、電話の発着信の動作を行ってから、再度「アプリの音量とデバイスの設定」を開いてください。



動作することで、音声使用が可能なアプリとして判断し、「Google Chrome」を表示します。



## <Mac>

キーボードの[F11 キー] [F12 キー]を利用し、音量調節を行ってください。



※音が聞こえない場合、以下もご確認ください。

- PC本体の「サウンド」画面で、ご利用のデバイスが有効になっているかご確認ください。
- ご利用の音声デバイスに、コントローラーがついている場合がございます。  
コントローラーがついている場合は、マイクのオン/オフや、音量の調整をコントローラー側でもご確認ください。

## 4.履歴画面

履歴画面では、MOT/Phone を利用した履歴を確認することができます。

通話の履歴だけでなく、不在や拒否履歴も確認できます。

また、履歴から電話を発信することも可能です。履歴からの発信方法は「履歴から番号を選択して発信する」ページをご参照ください。

※ブラウザを立ち上げた状態時の履歴のみ、履歴画面に表示されます。

### 4-1. 履歴を一覧表示する

[履歴▶]ボタンをクリックすると、履歴画面が表示されます。

履歴は、最大 100 件まで表示します。




#### ◆履歴画面の各項目

※名前の表示は、電話帳に登録している場合のみ表示されます。

項目名	説明
番号/名称	発信の場合は、電話を掛けた相手の番号と名前を表示します。 着信の場合は、電話を掛けてきた相手の番号と名前を表示します。 ※「PBX 電話帳」、「個別電話帳」どちらにも登録されている番号の場合、「個別電話帳」に登録されている名称を優先して表示します。
着信番号/ 応答者 (通話時間)	着信した自局番号と、通話時間を表示します。 電話に出なかったなど通話をしなかった場合は、通話時間の代わりに「キャンセル」と表示します。
発信日時	履歴の日付、時刻を表示します。

#### ◆履歴の種類

表示アイコン	説明
発信	電話を掛けた発信履歴です。
着信	電話が掛かってきた着信履歴です。
不在	着信時に電話に出なかった履歴です。
拒否	着信時に  をクリックし、応答を拒否した履歴です。

## 4-2. 履歴から検索する

### ■履歴の種類から、検索する

発信、着信、不在、拒否の履歴の種類を絞って、検索することができます。

検索したい履歴の種類を選択し、**[検索]ボタン**をクリックします。

The screenshot shows the MOT/Phone interface with a search filter dropdown menu open. The dropdown menu lists the following options: 全て, 着信, 発信, 不在, and 拒否. A green callout bubble points to the 検索 button with the text "選択後、クリック".

	番号/名称	着信番号/応答者(通話時間)	発信
全て	花子(内線)	850 00:00:05	10:32:40 2023年05月23日
発信	オフィス花子(内線) 815	00:00:02	10:32:19 2023年05月23日
不在	オフィス花子(内線) 815	850 キャンセル	10:32:00 2023年05月23日
発信	株式会社テスト 090	00:00:04	10:30:47 2023年05月23日

### ■電話番号や名前から、検索する

電話番号、電話帳に登録されている名前から、検索することができます。

検索したい内容を入力し、**[検索]ボタン**をクリックします。

The screenshot shows the MOT/Phone interface with a search input field and a search filter dropdown menu open. A green callout bubble points to the 検索 button with the text "入力後、クリック".

	番号/名称	着信番号/応答者(通話時間)	発信
着信	オフィス花子(内線) 815	850 00:00:05	10:32:40 2023年05月23日
発信	オフィス花子(内線) 815	00:00:02	10:32:19 2023年05月23日
不在	オフィス花子(内線) 815	850 キャンセル	10:32:00 2023年05月23日
発信	株式会社テスト 090	00:00:04	10:30:47 2023年05月23日

## 4-3. 履歴の並び順を変更する

各項目を対象に、並べ替えて表示することが可能です。

並べ替えをする項目の ▾ をクリックすると、昇順/降順に並び順が変わります。

初期の並び順に戻したい場合は、画面を更新（※ブラウザ画面の更新ボタンをクリック）してください。



The screenshot shows a mobile phone interface with a call log. The browser's address bar at the top has a refresh button (circular arrow) circled in red. Below the address bar, there are icons for 'アプリ' (App) and 'マップ' (Map). The main interface is titled 'MOT/Phone' and shows '待機中 5030' (Standby 5030) and 'パーク保留' (Park Hold) with buttons for 1-6. There are also buttons for '保留' (Hold), '転送' (Transfer), '電話帳' (Contacts), '履歴' (History), '設定' (Settings), and '外線' (External Line). The call log table on the right has the following data:

	番号/名称	着信番号/応答者(通話時間)	発着信日時
着信	オフィス花子(内線) 815	850 00:00:05	10:32:40 2023年05月23日
発信	オフィス花子(内線) 815	00:00:02	10:32:19 2023年05月23日
不在	オフィス花子(内線) 815	850 キャンセル	10:32:00 2023年05月23日
発信	株式会社テスト 090	00:00:04	10:30:47 2023年05月23日

## 5. 顧客情報表示・CRM 連携の設定および操作方法

以下、2つの設定が行えます。

項番	説明
5-1.	MOT/Phone の画面右側に、相手先の顧客情報を自動表示することができます。 表示のタイミングは、着信時/応答時のどちらかで設定が可能です。
5-2.	MOT/Phone とは別ブラウザで、CRM 連携先の顧客情報を表示することができます。 表示する顧客情報は、弊社クラウドサービス、もしくは外部ウェブサイトや現状お使いの顧客管理ソフトの情報を CRM 連携先として設定し、表示することが可能です。 また、CRM 連携と併せて MOT/Phone の画面右側に顧客情報を表示する設定を行うことで、顧客情報の画面にあるボタンから CRM 連携先の各画面に遷移することができます。

### 5-1. 顧客情報の表示設定を行う

着信時に、顧客情報の画面を表示する設定や、表示のタイミングを設定します。

(1) [設定▶]をクリックし、[顧客情報表示]タブを選択して表示します。



(2) 「PBX 顧客情報」欄で設定します。



項目	機能説明
PBX 顧客情報表示機能を有効	MOT/Phone の画面右側に、顧客情報を表示する場合に設定する項目です。表示する場合は、チェックをつけてください。
着信時に表示	上記「PBX 顧客情報表示機能を有効」項目にチェックをつけた際に、顧客情報を表示するタイミングを設定する項目です。 ・チェックありの場合は、着信時に表示します。 ・チェックなしの場合は、応答時に表示します。

### <顧客情報の表示画面>

上記の設定を有効にすると、着信時 or 応答時に、画面右側に以下のような「顧客情報」を表示します。

※1：または、左画面の「PBX 顧客情報」をクリックでも「顧客情報」を表示することができます。

※2：画面右側の3つのボタンは、CRM 連携をご利用の場合のみ利用可能です。

CRM 連携を利用していない場合は、ボタンをクリックしても何も動作しません。

#### ■顧客情報の表示：PBX の顧客情報を表示します。

項目	機能説明
1. 相手番号	電話を掛けてきた相手番号を表示します。
2. 顧客名	相手番号が PBX の「顧客情報」に登録されている電話番号の場合、「顧客名称」と「住所」を表示します。 ※PBX 側の「顧客情報」と同期させる必要がございます。
3. 着信先	着信先の自局番号を表示します。
4. 前回通話	前回通話した日時とスタッフ名を表示します。

(3) 入力後、**【設定を保存】** ボタンをクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

## 5-2. CRM 連動の設定を行う

MOT/Phone とは別ブラウザで、CRM 連携先の顧客情報を表示することができます。表示する顧客情報は、弊社クラウドサービス、もしくは外部ウェブサイトや現状お使いの顧客管理ソフトの情報を CRM 連動先として設定し、表示することが可能です。ご利用になる CRM 連動先を選択し、それぞれの設定を行ってください。

(1) [設定▶]をクリックし、[顧客情報表示]タブを選択して表示します。



(2) 「外部 CRM 連携先」欄で、各項目を設定します。



### ■ 共通項目

※以下、共通項目です。共通項目以外の項目は、「連携先」で選択する CRM 連携先によって異なります。

項目	機能説明
連携先	CRM 連携先を選択する項目です。 「MOT クラウドサービス」「外部 URL」「外部アプリ」から選択します。 ※選択する連携先によって、設定項目が展開します。 各 CRM 連携先の設定については、 <a href="#">P58 以降</a> をご参照ください。
着信時に表示	MOT/Phone とは別ブラウザで、CRM 連携先の顧客情報を表示するタイミングを設定する項目です。 チェックありの場合は着信時、チェックなしの場合は応答時に表示します。
オートコール発信時に表示	オートコール機能をご利用の場合に利用する項目です。 チェックありの場合は、オートコールで発信して相手が応答すると、CRM 連携先の顧客情報を表示します。

また、「PBX 顧客情報」欄の「PBX 顧客情報表示機能を有効」にチェックをして、画面右側に「顧客情報」画面を表示する設定を行うことで、「顧客情報」画面右側のボタンから、各 CRM 連携先の画面に遷移することが可能です。  
必要に応じて、ご利用ください。



画面右上の3つのボタンを押下することで、各 CRM 連携先の画面に遷移することができます。



※1: [PBX 顧客情報] をクリックすると、画面右側に「顧客情報」を表示することができます。

#### ■各ボタン

ボタン	機能説明
[顧客情報一覧]ボタン	クリックすると CRM 連携先の顧客情報画面を表示します。
[電話受付]ボタン	クリックすると CRM 連携先の電話受付画面を表示します。
[連携先電話帳]ボタン	クリックすると CRM 連携先の電話帳画面を表示します。

※CRM 連携先が弊社の「MOT クラウドサービス」の場合、各ボタンの遷移先については、次ページをご参照ください。



## <CRM 連携先が弊社の「MOT クラウドサービス」の場合>

各ボタンの遷移先は、以下です。

①	顧客情報一覧
②	電話受付
③	連携先電話帳

- ① [顧客情報一覧]ボタンをクリックすると、MOT/Cloudの「取引先」画面を表示します。「取引先」画面では、得意先や仕入れ先等の情報を登録します。

- ② [電話受付]ボタンをクリックすると、MOT/Cloudの「電話受付」画面を表示します。

- ③ [連携先電話帳]ボタンをクリックすると、MOT/Cloudの「電話帳」画面を表示します。「電話帳」画面では、MOT/Cloud>管理設定>スタッフにて登録した社員の登録情報を表示します。

※MOT/Cloudの詳細については、別紙「MOT/Cloud 操作・設定ガイド」をご参照ください。

## ■ CRM 連携先に「MOT クラウドサービス」を設定する

弊社「MOT クラウドサービス」を CRM 連携先に設定する場合は、「外部 CRM 連携先」欄で以下の設定をしてください。

※[クラウド電話帳](#)を利用する場合、本項の「MOT クラウドサービス」の設定が必要です。

(1) 「連携先」項目で「MOT クラウドサービス」を選択し、以降の項目を設定してください。

## ■ 「外部 CRM 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「 <b>MOT クラウドサービス</b> 」を選択してください。
②MOT クラウドサービス 設定情報	MOT クラウドサービスの「 <b>契約顧客コード</b> 」、「 <b>ユーザ ID</b> 」、「 <b>パスワード</b> 」を入力します。
③利用サービス種別	<p>利用する弊社のクラウドサービスを選択してください。</p> <p>※別途弊社サービス (MOT/Cloud・POS レジシステム) をお申し込みの方が利用可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ MOT クラウド MOT/Cloud (サイト URL : cloud.mot-net.com) へ接続します。</li> <li>■ POS ASP POS システム (サイト URL : freepos.office24.ne.jp) へ接続します。</li> <li>■ Project-MOT POS システム (サイト URL : projectmot.webjapan.co.jp) へ接続します。</li> </ul>

(2) 入力後、**【設定を保存】** ボタンをクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

## <MOTクラウドサービスの顧客情報画面>

着信時、または応答時に、MOT/Phone とは別ブラウザで MOT/Cloud の「電話受付」画面を表示します。  
「電話受付」画面では、取引先情報などを確認しながら電話受付内容を入力し、メールで送信できます。

- ①電話受付内容を入力
- ②メール送信先を選択
- ③[保存]クリックで、入力内容の登録・メール送信

※MOT/Cloud の詳細については、別紙「MOT/Cloud 操作・設定ガイド」をご参照ください。

## ■ CRM 連携先に「外部 URL」を設定する

外部のウェブサイト CRM 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

※「外部 URL」と連携する場合は、利用する外部のウェブサイト側に連携対応をしていただく  
必要がございます。

(1) 「連携先」項目で「外部 URL」を選択し、以降の項目を設定してください。

## ■ 「外部 CRM 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「外部 URL」を選択してください。
②電話受付連携先 URL	顧客情報画面の[電話受付]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。
③顧客情報一覧表示先 URL	顧客情報画面の[顧客情報一覧]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。
④電話帳連携機能を利用する	顧客情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際、⑤の「電話帳連携先 URL」に入力した URL を開く場合は、チェックを入れてください。
⑤電話帳連携先 URL	顧客情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際に開く URL を入力してください。

## ■ 電話受付連携先 URL について

特定の文字列を入力することで、可変値として扱う事が出来ます。

(1)電話受付時連携先のみ、「%TEL」と入力した部分は相手電話番号に変換されます。

また、「%PCPI」と入力した部分は着信自局番号に変換されます。「%CALLID」と入力した部分は着信時の外線 Call-ID(着信呼を一意に識別するための文字列)に変換されます。

(2)「%ID」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したユーザ ID に変換されます。

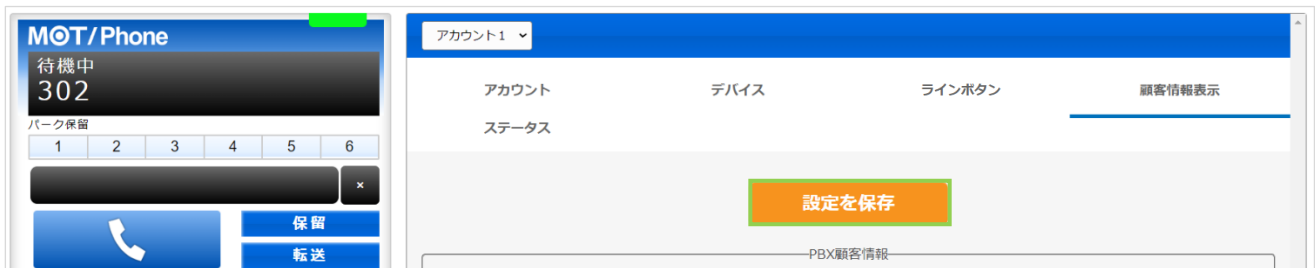
(3)「%PWD」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したパスワードに変換されます。



[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンをクリックした際の動作について、設定した URL によっては正常に動作しない場合がございます。

連携先に「外部 URL」を利用した場合の [顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンは動作保証の対象外となります。

(2) 入力後、**[設定を保存]** ボタンをクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。



## ■ CRM 連携先に「外部アプリ」を設定する

他社製のアプリケーション等を CRM 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

※「外部アプリ」と連携する場合は、利用する外部アプリ側に連携対応をしていただく  
必要がございます。

(1) 「連携先」項目で「外部アプリ」を選択し、以降の項目を設定してください。

## ■ 「外部 CRM 連携先」の入力項目

項目	機能説明
①連携先	「外部アプリ」を選択してください。
②電話帳連携機能を利用する	顧客情報画面の[連携先電話帳]ボタンをクリックした際、「電話帳連携先アプリファイルパス」に入力したアプリを開く場合は、チェックを入れてください。

上記以外の項目は、ボタンをクリックした際に起動するファイル、パラメータを入力してください。

## ■パラメータについて

[パラメータ]欄には、ファイルを起動する際に付与するパラメータを設定します。

(1)電話受付時連携先のみ、「%TEL」と入力した部分は相手電話番号に変換されます。

また、「%PCPI」と入力した部分は着信自局番号に変換されます。「%CALLID」と入力した部分は着信時の外線 Call-ID(着信呼を一意に識別するための文字列)に変換されます。

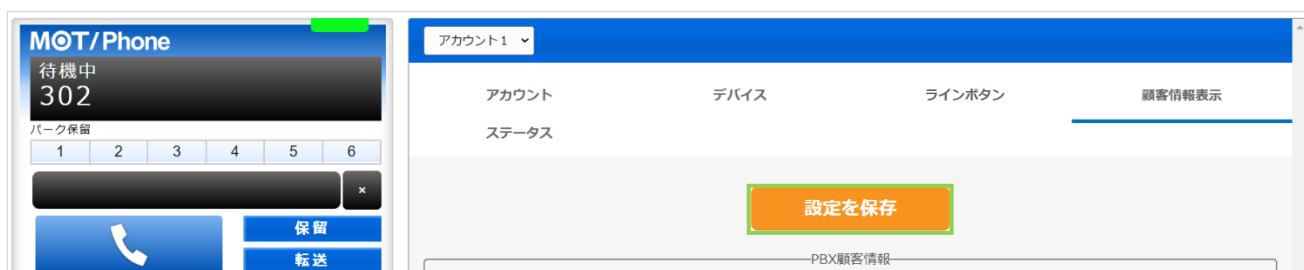
(2)「%ID」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したユーザ ID に変換されます。

(3)「%PWD」と入力した部分は MOT クラウドとの連携機能で設定したパスワードに変換されます。



[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンをクリックした際の動作について、設定したアプリケーション、パラメータによっては正常に動作しない場合がございます。連携先に「外部アプリ」を利用した場合の [顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンは動作保証の対象外となります。

(2) 入力後、**[設定を保存]** ボタンをクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。

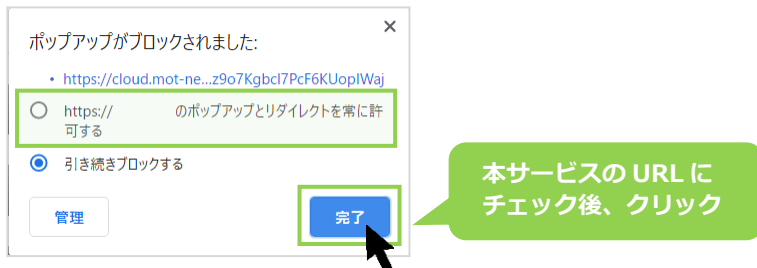


## ※CRM 連携先の画面が表示されない場合


以下の「ポップアップがブロックされました」のメッセージが表示された場合、ブラウザ側でポップアップ表示をブロックする設定になっているので、許可する設定を行ってください。



メッセージ上で、本サービスの URL にチェックを入れて[完了]をクリックすると、本サービスの MOT/Phone のみ、ポップアップを許可します。



※ブラウザの以下設定画面からも、ポップアップ表示の許可設定が行えます。

Google Chrome 画面の右上の  アイコン > [設定] > [プライバシーとセキュリティ] > [サイトの設定] > 「ポップアップとリダイレクト」を[許可]にする



## 6. その他機能の設定方法

### 6-1. 外線パッドを利用する

外線パッドを利用するための設定方法です。

外線パッドには、「ラインボタン」「ワンタッチ」「留守番開始」「留守番終了」「留守番状態」のボタンを割り付けることができます。

各ボタンを割り付けることで、ボタンを 1 クリックすることで簡単に動作をすることが可能です。

#### <外線パッド イメージ>

割り付けした各ボタンは、外線  をクリックすると、

画面右側に外線パッドを表示し、割り付けたボタンを利用することができます。



(1) **[設定▶]**をクリックし、「**ラインボタン**」タブを選択します。

「機能」項目から、必要に応じて割り付けをしたいボタン機能を選択します。

ボタンの種類：ラインボタン、ワンタッチ、留守番開始、留守番終了、留守番状態

※設定内容は、各ページ（ラインボタン、ワンタッチ、留守電機能）をご参照ください。



## ■ ラインボタンの割り付けを行う

自局番号をラインボタンに割り付けると、以下のような使い方が可能です。

- ・発信する際は、相手に発信する番号を割り付けたラインボタンを押下して発信することで、押下したボタンに割り付けた番号を相手に発信することができます。
- ・着信時は、着信した自局番号を割り付けたラインボタンが点灯します。



「ラインボタン」に割り付けする番号は、PBX に收容されている番号です。  
存在していない番号を割り付けても動作しません。

## <ラインボタンの割り付け方法>

(1) 以下の内容を入力します。

項目	説明
機能	「 <b>ラインボタン</b> 」を選択します。
ライン番号	割り付ける外線番号を入力します。
ライン名称	外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。 ※空の場合はライン番号を表示します。
ライン別鳴動音	設定不要 (現バージョンでは本機能は対応しておりません)

(2) 入力後、**【設定を保存】** ボタンをクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。

(3) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。

割り付けたボタンの表示を確認してください。

## 【発信動作 1】 発信番号をラインボタンで選択 + 発信先を入力する場合

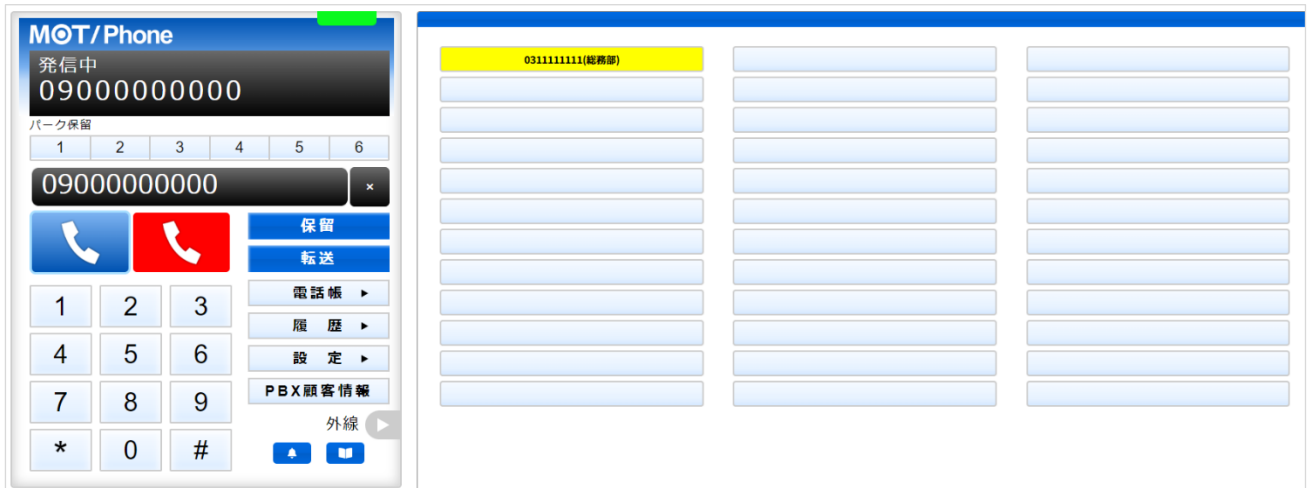
①外線パッドを開き、相手に発信する番号が登録されているラインボタンを押下する。



②発信先を入力する。



③発信ボタンを押下し、発信する。



**【発信動作 2】 発信番号をラインボタンで選択 + 電話帳画面から発信先を選択する場合**

①外線パッドを開き、相手に発信する番号が登録されているラインボタンを押下する。



②【電話帳▶】ボタンをクリックして電話帳を開き、電話帳から発信する連絡先の電話機アイコンをクリックする。



③【はい】を押下し、発信する。



### 【発信動作 3】 発信番号をラインボタンで選択 + 履歴画面から発信先を選択する場合

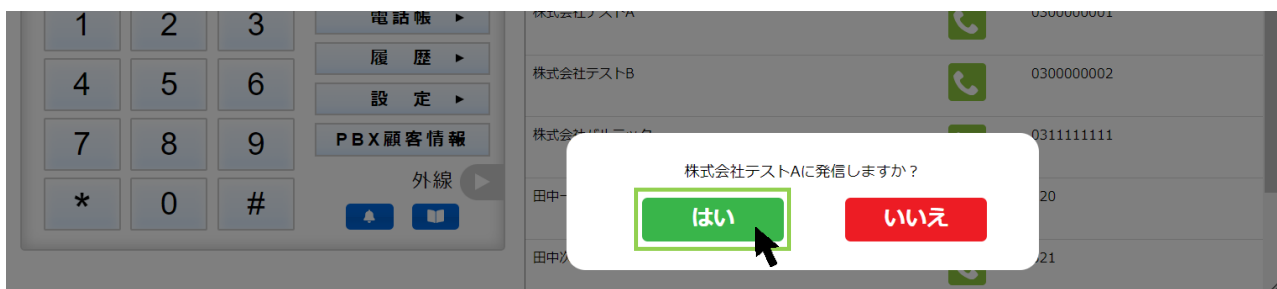
①外線パッドを開き、相手に発信する番号が登録されているラインボタンを押下する。



②【履歴▶】ボタンをクリックして履歴画面を開き、履歴から発信する連絡先をクリックする。



③【はい】を押下し、発信する。



## 【着信動作】

- ① ラインボタンに設定した番号宛に着信があると、該当のラインボタンが点灯します。  
 ※画面右側に外線パッドを開いていない際は、外線▶をクリックし外線パッドを開くことで、点灯を確認することができます。



- ※「ラインボタン」に、同じ番号が重複登録している場合は、登録が上のものを優先し、点灯します。



## ■ワンタッチの割り付けを行う

よく掛ける相手先があり、1 クリックで発信できるようにする際、「ワンタッチ」の割り付けを行います。ワンタッチに割り付けることで、電話帳から検索する手間を省くことができます。

### <ワンタッチの割り付け方法>

(1) 以下の内容を入力します。

項目	説明
機能	「ワンタッチ」を選択します。
ライン番号	割り付ける相手番号を入力します。
ライン名称	外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。 ※空の場合はライン番号を表示します。
ライン別鳴動音	設定不要（ <b>現バージョンでは本機能は対応していません</b> ）

(2) 入力後、**【設定を保存】** ボタンをクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。

機能	ライン番号	ライン名称	ライン別鳴動音
ラインボタン	0311111111	0311111111(総務部)	
ワンタッチ	0399999999	株式会社ABC様	

(3) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。割り付けたボタンの表示を確認してください。

## 【発信動作】

- ①外線パッドを開いて、電話を掛けたい相手先の番号が登録されているワンタッチボタンをクリックすると、その番号に発信します。



「ワンタッチ」ボタンは、電話を掛ける際に利用するボタンです。  
内線番号を「ワンタッチ」に割り付けしている場合、保留転送時にはご利用いただけません。  
保留転送時は、通常通り、転送先の番号を手入力して取り次ぎ転送を行ってください。



## ■留守電機能の割り付けを行う

留守電話を開始、留守電を終了、留守電メッセージを再生するボタンをそれぞれ割り付けします。

### <留守電機能の割り付け方法>

(1) 以下の内容を入力します。

項目	説明
機能	ボタンに割り付ける機能を選択します。 ①留守番電話を開始するボタン：「留守電開始」を選択します。 ②留守番電話を終了するボタン：「留守電終了」を選択します。 ③留守電設定の状態確認、および留守番メッセージを再生するボタン：「留守電状態」を選択します。
ライン番号	「機能」で選択後、以下の初期値の番号が自動で表示されます。 ①機能で「留守電開始」を選択： 留守電開始用番号（*2191）＋「自身の内線番号」が自動で設定されます。 ②機能で「留守電終了」を選択： 留守電終了用番号（*21）が自動で設定されます。 ③機能で「留守電状態」を選択： 留守電再生用番号（92）＋「自身の内線番号」が自動で設定されます。 ※ご利用の運用（グループ着信、マルチライン着信）に合わせ、自動で設定される番号に対して追加・修正を行い、正しく動作するように番号を設定してください。 グループ着信、マルチライン着信の設定例は次ページをご参照ください。
ライン名称	外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。 ※空の場合はライン番号を表示します。
ライン別鳴動音	設定不要（ <b>現バージョンでは本機能は対応しておりません</b> ）



例. 「自身の内線番号」が「302」の場合の自動設定（初期値）

- ・「留守電開始」を選択：「\*2191302」が自動で設定
- ・「留守電終了」を選択：「\*21」が自動で設定
- ・「留守電状態」を選択：「92302」が自動で設定

※運用に合わせて、自動で設定される番号に対して、追加・修正を行ってください（次ページ参照）。

## <グループ着信 設定例>

待機中  
302

パーク保留  
1 2 3

設定 ▶

PBX顧客情報

外線 ▶

留守電開始 \*2191301\*\*500 留守電開始

留守電終了 \*21\*\*500 留守電終了

留守電状態 92301 留守電状態

例、「自身の内線番号」が「302」、  
グループ着信番号「500」、  
留守電メッセージの保存先「301」の場合、以下のように設定します。  
自動で設定されている内容以外の追加や修正を行う箇所は、  
色付けしている部分です。

- 留守電開始：「\*2191302」 → 「\*2191**302\*\*500**」
- 留守電終了：「\*21」 → 「\*21**\*\*500**」
- 留守電状態：「92302」 → 「92**301**」

## <マルチライン着信 設定例>

待機中  
302

パーク保留  
1 2 3

設定 ▶

PBX顧客情報

外線 ▶

留守電開始 \*2191301\*\*9501 留守電開始

留守電終了 \*21\*\*9501 留守電終了

留守電状態 92301 留守電状態

例、「自身の内線番号」が「302」、  
ラインキー番号「9501」、  
留守電メッセージの保存先「301」の場合、以下のように設定します。  
自動で設定されている内容以外の追加や修正を行う箇所は、  
色付けしている部分です。

- 留守電開始：「\*2191302」 → 「\*2191**302\*\*9501**」
- 留守電終了：「\*21」 → 「\*21**\*\*9501**」
- 留守電状態：「92302」 → 「92**301**」

(2) 入力後、**【設定を保存】** ボタンをクリックし、画面を更新して設定内容を反映してください。



(3) **外線** をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。  
割り付けたボタンの表示を確認してください。



## 【発信動作】

### (1) 留守電を開始する

①外線パッドを開いて、外線パッド上の[留守電開始]ボタンを押下します。



②留守電開始用の番号へ発信され、自動的に切断されます。



③留守電開始の状態になると、外線パッド上の[留守電状態]ボタンが点灯します。

※留守電メッセージがある場合：[留守電状態]ボタンをクリックすると再生することができます。



## (2) 留守電を終了する

①外線パッドを開いて、外線パッド上の[留守電終了]ボタンを押下します。



②留守電開始用の番号へ発信され、自動的に切断されます。



③留守電終了の状態になると、外線パッド上の[留守電状態]ボタンの点灯状態が、通常に戻ります。



## 6-2. アカウントを切り替えて利用する

同一環境（URL が同じ）で内線番号を 2 つ利用する場合、

「アカウント 1」「アカウント 2」項目に 2 つのアカウントを登録することで、切り替えて利用することができます。

※「アカウント 1」と「アカウント 2」を切り替えても、ブラウザの「URL」は変わりませんのでご注意ください。

社内で内線番号を 2 つ、または社外で内線番号を 2 つ利用など、同一環境（URL が同じ）で 2 番号を利用する場合に、アカウントを 2 つ登録しておくことで切り替えて利用することが可能です。社内と社外環境で切り替えて利用する場合は、「[アカウントの設定](#)」ページをご参照ください。

### ■ 2 つめのアカウントを登録する

(1) [設定▶]をクリックし、「アカウント」タブの画面を表示します。



(2) 「アカウント 1」項目を、「アカウント 2」に切り替えます。



- (3) ご利用になる2つ目のアカウント情報（**内線番号**、**パスワード**、**プロキシサーバーのIPアドレス**、**MOT/PBXのIPアドレス**）を入力します。  
 入力後、**[設定を保存]**ボタンをクリックします。



- (4) **[設定を保存]** ボタンをクリック後、**MOT/Phoneのブラウザ画面を更新してください**。  
 更新することで、設定内容が反映されます。
- ・内線番号が、「アカウント2」で入力した番号に切り替わります。
  - ・ランプが**緑**になっていたら設定内容の登録成功で、「アカウント2」の番号で電話を利用できる状態です。



## ■ 「アカウント 1」「アカウント 2」を切り替えて利用する

登録した「アカウント 1」「アカウント 2」を、必要に応じて切り替えて利用することができます。

※切り替えた際は、切り替え前の番号は無効となり着信せず、切り替え後の番号のみ有効となります。

(1) 「アカウント 1」と「アカウント 2」を切り替えます。



(2) 切り替え後、**[設定を保存]**ボタンを押下します。

ボタン押下後に画面をリロード (更新) し、ランプが緑になっていることを確認します。





## 7. 困ったときは

### 7-1. サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる

- ・サーバ登録が失敗した状態（ランプが赤）になって電話が使えない。
- ・☎️ アイコンから、「保護されていない通信」の表示に変わってしまった。  
その他、着信しないなど、正常に利用ができない状態になった場合は、以下を順にお試しいただき、改善しないかご確認ください。

#### 1. インターネットが繋がっている状態かご確認ください。



#### 2. 赤ランプをクリックし、緑ランプ（サーバ登録成功の状態）にならないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

#### 3. 画面が更新されていない場合があるため、ブラウザ画面をリロード（更新）し、状態が改善しないかご確認ください。




改善しない場合は、次へ

#### 4. ブラウザ画面（Google Chrome）をすべて閉じて、開き直して状態が改善しないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

#### 5. Google Chrome の履歴を削除後に、ブラウザ画面を開いて状態が改善しないかご確認ください。

- ・Google Chrome の右上の  設定アイコンをクリックし、「設定」を選択
- ・プライバシーとセキュリティ > 閲覧履歴データの削除
- ・Cookie、キャッシュの削除



履歴を削除した場合、設定した情報が初期値に戻るため、「アカウントの設定」を入力し直す必要がございます（電話履歴や電話帳も消えますのでご注意ください）。




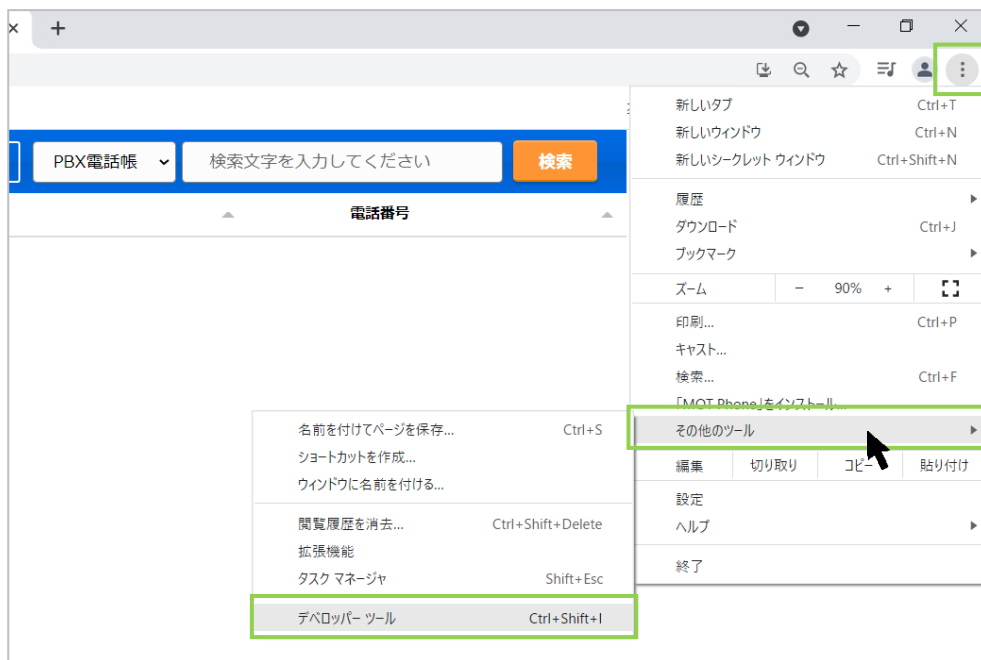
#### 6. パソコンを再起動し、状態が改善しないかご確認ください。

## 7-2. ログを取得する

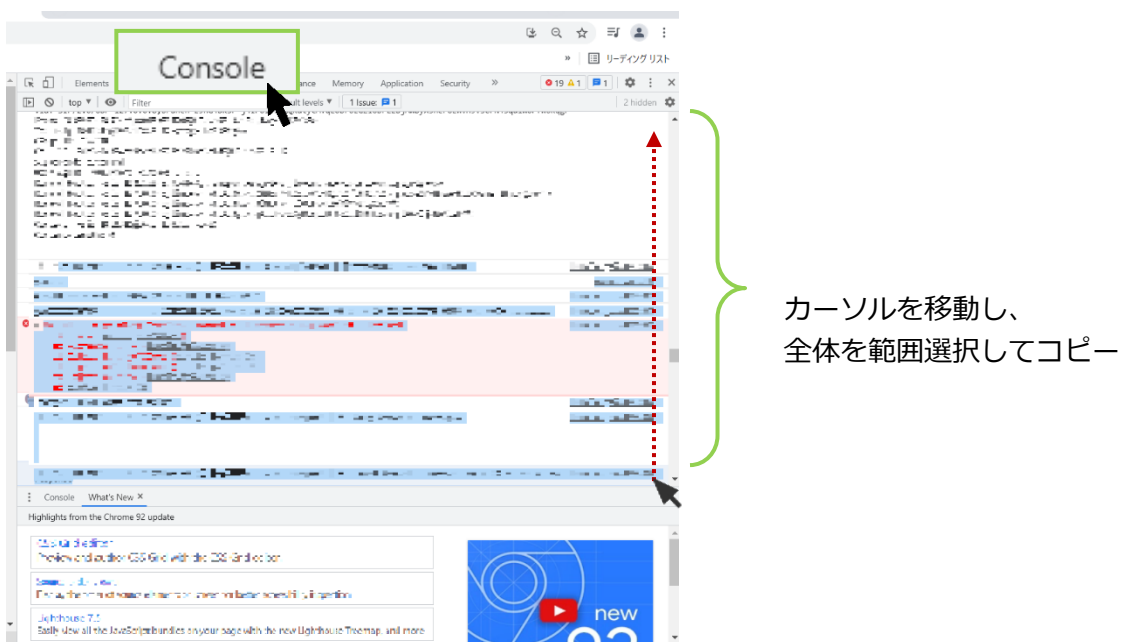
MOT/Phone を利用している中で何らかの問題が生じた場合、弊社よりログの提出をお願いすることがございます。

その場合は、以下の手順でログを取得し、メモ帳に保存したものを弊社からご案内したメールアドレス宛にご提出ください。

1. MOT/Phone を画面に開いた状態で、Google Chrome 画面の右上の  アイコン > その他のツール > デベロッパーツール をクリックしてください。



2. 表示した画面の「Console」をクリックし、表示した画面をマウスで全体を範囲選択し、コピー&ペーストで、メモ帳へ貼り付けて保存してください。

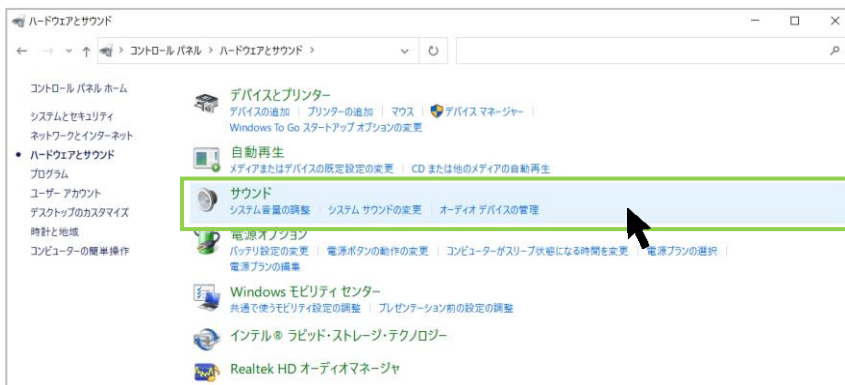


## 7-3. 受話音量が勝手に変わってしまう

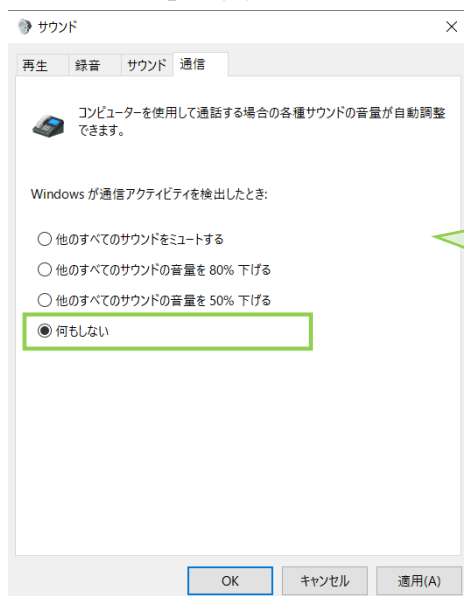
MOT/Phone を利用中に、受話音量が勝手に大きくなったり小さくなったりする場合、Windows 側でシステムボリュームを自動的に調整している可能性がございます。その場合は、以下をお試しいただき、改善しないかご確認ください。

※以下、Windows10 を例として記載しております。

1. コントロールパネルの「ハードウェアとサウンド」>「サウンド」をクリックしてください。



2. 表示した「サウンド」画面で、「通信」タブをクリックし、「何もしない」に変更し、音量の自動調整を無効にした状態で問題が改善されないかお試しください。




初期値の「他のすべてのサウンドの音量を 80%下げる」が選択されている場合、Windows 側で音量の自動調整されているため、受話音量が上がらない可能性がございます。

## 7-4. 起動後、1 回目の着信が鳴動しない

MOT/Phone を起動後、クリックやスクロール等の画面上の操作がない状態で着信した場合、着信音が鳴らない場合がございます。

その場合は、以下の Google Chrome の設定を行ってください。

※以下、Windows10 を例として記載しております。

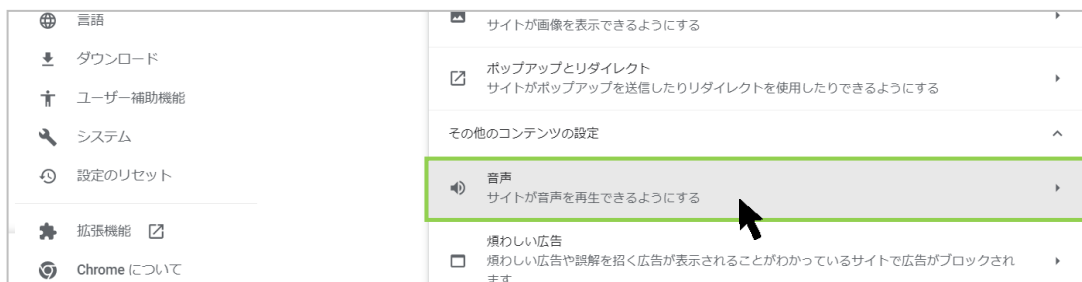
1. Google Chrome の右上の  設定アイコンをクリックし、「設定」を選択します。



2. 画面左側の「プライバシーとセキュリティ」を選択後、「サイトの設定」をクリックします。



3. 画面を下にスクロールし、「その他のコンテンツの設定」を選択後、表示される「音声」をクリックします。

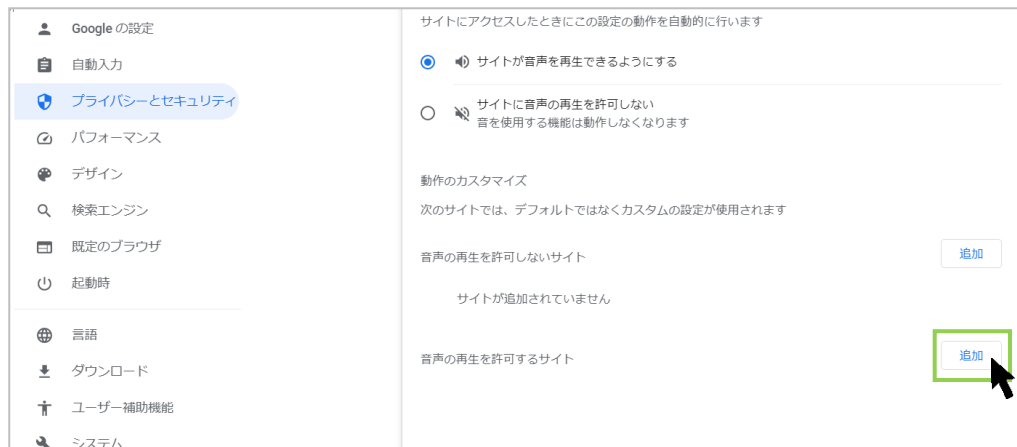


4. 「サイトが音声を再生できるようにする」を選択します。



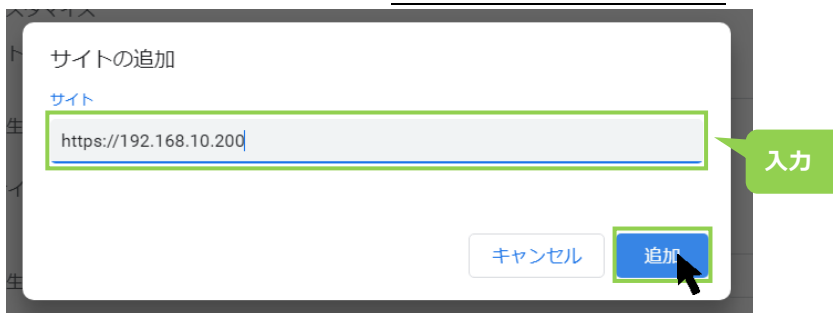
5. 「音声の再生を許可するサイト」に MOT/Phone のログイン URL を追加します。

① 「音声の再生を許可するサイト」の[追加]ボタンをクリックします。



② MOT/Phone の URL を入力後、[追加]ボタンをクリックします。

例) MOT/Phone の URL が https://192.168.10.200 の場合、以下のように入力します。



③ 「音声の再生を許可するサイト」に、入力した URL が追加されます。



## 8. 改訂履歴

Ver.	改訂日	改訂内容
第 1.0 版	2021/05/26	初版
第 1.1 版	2021/06/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面デザイン修正に伴い、修正</li> <li>MOT/Phone の仕様&gt; 注意事項：証明書の更新時期を追記</li> <li>初期設定&gt; アカウントの設定：社内環境/社外環境での設定内容を追記</li> </ul>
第 1.2 版	2021/07/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>■はじめに <ul style="list-style-type: none"> <li>MOT/Phone の仕様： <ul style="list-style-type: none"> <li>本サービスは、スマートフォン、タブレット端末ではご利用いただけません。の文章を追記</li> <li>音声を使用する他社アプリの利用について、の説明文を追記</li> </ul> </li> <li>MOT/Phone 利用に関する前提条件： <ul style="list-style-type: none"> <li>複数のブラウザで本サービスを立ち上げており、すべてが上記のサーバ登録が成功している状態の場合、最後に立ち上げたブラウザ画面が着信します。を追記</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■初期設定 <ul style="list-style-type: none"> <li>アカウントの設定： <ul style="list-style-type: none"> <li>IP アドレス(PBX) →IP アドレス(プロキシ) へ項目名変更</li> <li>「アカウント 2」 →利用可能</li> </ul> </li> <li>電話帳を登録&gt; 連絡先で検索する：※電話番号での検索は行えません。の注記を削除</li> </ul> </li> <li>■基本の操作方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>MOT/Phone の各ボタンの名称/機能説明：マニュアル、お知らせボタンの説明追記</li> <li>受話音量を調整する：「②Google Chrome のアプリ音量を調整する」を追記</li> </ul> </li> <li>■その他機能の設定方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>外線パッドを利用する&gt; 留守電機能の割り付けを行う：留守電開始後、留守電状態ボタン点灯の旨を追記</li> <li>アカウントを切り替えて利用する：新たに追記</li> </ul> </li> <li>■困ったときは：新たに追記</li> </ul>
第 1.3 版	2021/10/05	<ul style="list-style-type: none"> <li>MOT/Phone 版が、MOT/TEL クラウドでも利用可能</li> <li>PBX 電話帳が利用可能（MOT/TEL クラウドは不可）</li> <li>連携ボタンの[連携先電話帳]ボタンが利用可能</li> <li>サーバ登録状態を確認できるランプがクリック動作可能</li> <li>POPUP/CRM 連動設定&gt; CRM 連動先「MOT クラウドサービス」の外部サービス「ASP POS」「Project-MOT」の利用追記、CRM 連動先「外部 URL」「外部アプリ」の利用追記、CRM 連動先の対応可能なサービスが増えたことに伴い、「CRM 連動先」の説明ページを全体的に修正</li> <li>[連携先電話帳]ボタンが利用可に変更</li> <li>「■困ったときは」に、「ログを取得する」「受話音量が勝手に変わってしまう」を新たに追記</li> </ul>
第 1.4 版	2021/11/25	<ul style="list-style-type: none"> <li>「POPUP、CRM 連動」機能が、MOT/TEL クラウドにも対応</li> </ul>
第 1.5 版	2022/09/02	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定&gt; 「アカウント番号」項目を「内線番号」項目に変更</li> <li>ステータス「通話準備中」を「発信中」に変更</li> <li>証明書の期限が 1 年→12 年に変更、「証明書の管理画面」を新たに用意</li> <li>サーバ登録状態を確認できるランプのクリック動作不可</li> <li>Ctrl ボタン+R ボタン、F5 ボタン押下での更新不可</li> </ul>
第 1.6 版	2022/12/26	「POPUP を有効にする」→「POPUP を有効にする（※リロードが必要）」に項目名を変更
第 1.7 版	2023/01/10	証明書を発行する画面の URL を修正（https:// → http://）
第 1.8 版	2023/01/16	注意事項を変更、追加 <ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 版 MOT/Phone で当社指定としていた USBPhone（Yealink USB-P8D、HCU-201HT、Calisto P240）→（HCU-205HT、Calisto P240）に変更</li> <li>推奨製品として、ヘッドセット（長塚電話工業所製：EN-L(CG)-ND76）を追加</li> </ul>
第 1.9 版	2023/05/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>証明書発行の説明ページを削除（管理者用の別紙「管理画面」マニュアルに移行）</li> <li>設定&gt; POPUP タブ画面の「顧客情報表示」項目名を変更</li> <li>「■困ったときは」に、「起動後、1 回目の着信が鳴動しない」を新たに追記</li> </ul>

第 2.0 版	2023/06/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電話帳選択に「クラウド電話帳」を追加（現バージョンでは未対応）</li> <li>・代理応答の操作方法を追記</li> </ul>
第 2.1 版	2024/04/11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「クラウド電話帳」の機能を対応</li> <li>・本マニュアルの製品名を「MOT/BrowserPhone+」→「MOT/Phone WEB ブラウザ版」に変更</li> </ul>
第 2.2 版	2024/05/16	GoogleChrome の鍵アイコンの変更
第 2.3 版	2024/09/26	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定&gt; 「POPUP」→「顧客情報表示」タブ名称を変更、タブ内の設定項目の変更</li> <li>・設定&gt; 「デバイス」タブに、3 項目を追加</li> <li>・「顧客情報表示」タブの項目変更</li> </ul>



MOT/Phone WEBブラウザ版 操作・設定ガイド

2024年09月26日 第2.3版

株式会社バルテック